

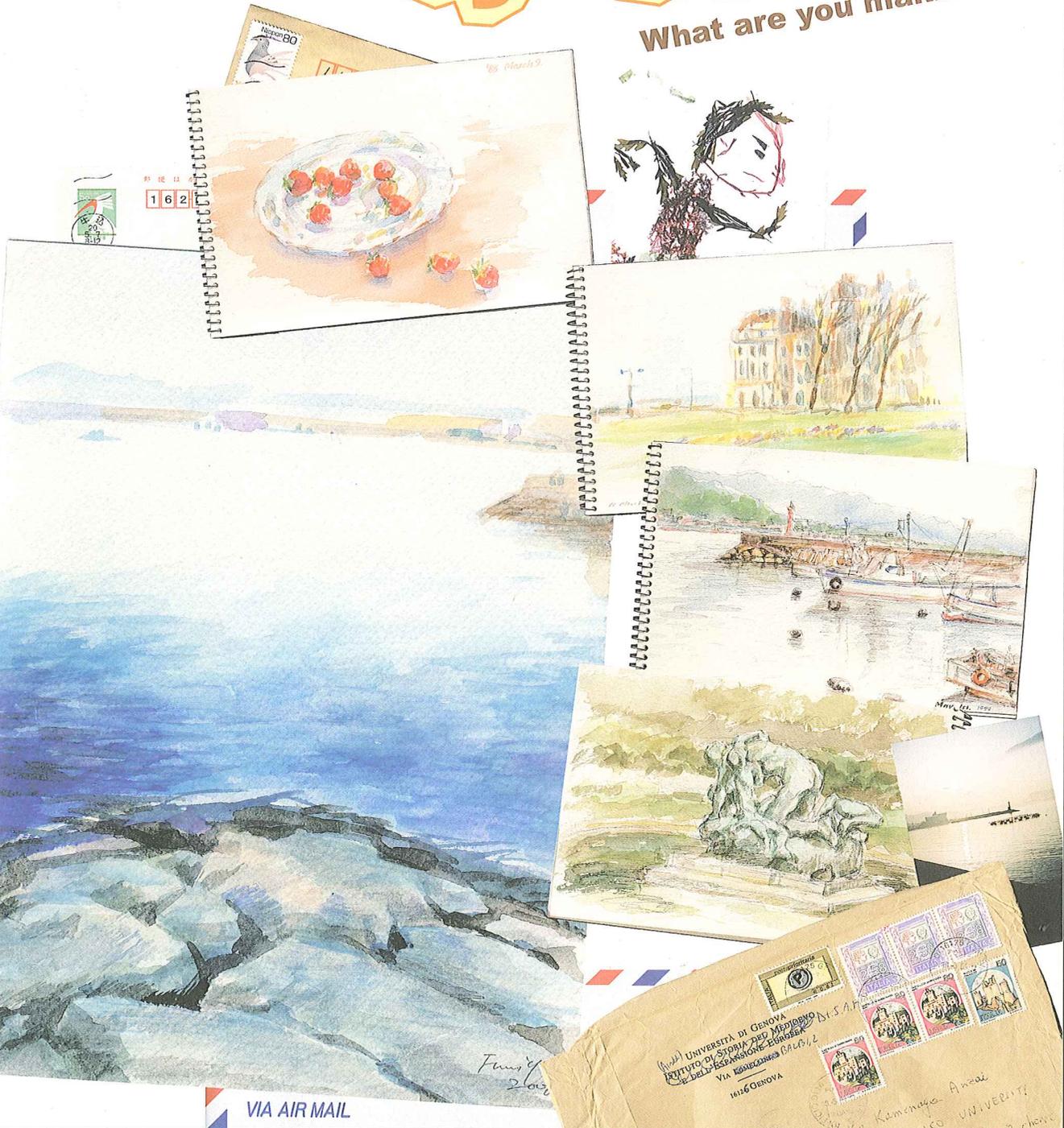


第26回 東京玉翠会

2008年7月12日(土)16:30~18:30
ホテルパシフィック東京「萬葉の間」

なんが できよんな?

What are you makin'?



VIA AIR MAIL

UNIVERSITA DI GENOVA
ISTITUTO DI STORIA DEL MEDIOEVO
E DELLA ESPANSIONE EUROPEA
VIA LOMBARDOCAVALCA 2
10126 GENOVA

Kimonoya Anzai
UNIVERSITY



クリスマスツリーとは？
石油、天然ガスの探掘井に取り付けた地上の設備で、バルブを組み合わせた形からクリスマスツリーと呼ばれています

クリスマスツリーからのプレゼント

”クリスマスツリー“を通して地球から贈られてくる石油や天然ガスなど、
未来への希望をつなぐ貴重なプレゼントを皆さまのもとへ安定供給。



JAPEX
石油資源開発株式会社
<http://www.japex.co.jp/>

東京玉翠会 第26回総会

テーマ「**なんがでっきょんな?**」

～What are you makin' ?～

■ ごあいさつ	
東京玉翠会会長 渡辺 修、玉翠会会長 大西大介、高松高等学校長 土居直哉	2
■ 総会次第	5
■ 今年の総会テーマについて	6
■ 《号外》日経コラム紹介	7
■ 議案書	8
■ 事務局体制	10
■ 東京玉翠会の軌跡・歴史	11
■ 特集「なんがでっきょんな?」	13
豆知識 14	
丸亀町再開発 18	
玉翠グローバルアカデミー講演者インタビュー 20	
東京大学医学部教授 国土典宏さん	
Track & Field 22	
稲田知子(平成20年卒)	
香川育英会東京学生寮今昔 24	
卒業生対談 26	
俳優 木下順介さん	
映画監督 高嶋 弘さん	
高松一ヘルシンキ 30	
植村友香子(昭和59年卒)	
遥かなる南の島の思い出 32	
山本 正人(昭和59年卒)	
高高プロ野球人列伝 34	
怪童・中西太 義父・三原脩を語る 36	
■ 東京玉翠会 同好会のご紹介	40
■ 玉翠会便り 関西玉翠会、岡山玉翠会、徳島玉翠会、東海玉翠会	44
■ 幹事団の「なんがでっきょんな?」	50
■ 校歌 校友会の歌	53
■ 東京玉翠会会則	58
■ 東京玉翠会役員名簿、学年幹事名簿	60
■ 寄贈図書目録	62

東京玉翠会ホームページ

<http://www.gyokusui.com/>

ごあいさつ



東京玉翠会会長

渡辺 修

夏本番間近のこの季節に、高松の蒸し暑い夏を思い出しながら讃岐弁で語り合える日が、今年もまたやって来ました。本日ここに第26回東京玉翠会総会を迎えることができましたことを、心より嬉しく思います。

今年度の幹事学年である昭和59年卒業の幹事団諸君の頑張りど、それを全面的に支援し盛り立ててくれた全学年幹事の皆さんに、改めて感謝の意を表したいと思ひます。

さて、今年のテーマは「なんがでっきょんな？～What are you makin' ?～」です。讃岐弁独特の言い回しである「なんがでっきょんな？」は、不思議な言葉です。この一言を切り出せば、どんなに久し振りに会った人でも、場合によっては初対面であつてさえ、ほんの少し照れながらも、今の自分を語り始めてしまう力を持っています。それは、聞く側が大きく心を開き、そして、優しい気持ちで相手を気遣いながら尋ねるときに使う言葉だからです。

そうやって話をし始めると、懐かしい友の近況も年の離れた先輩後輩の活躍も、まるで自分のことのように共感し、理解を深めることができるでしょう。自分の思いも、また、多くの人に伝わるでしょう。

今年の総会も、幹事団諸君が知恵を出しているろんな趣向を凝らしています。心ゆくまでお楽しみいただくとともに、この魔法の言葉を使って新しい出会いを見つけたいと思ひます。

総会御出席の皆様の御健勝と、本会の益々の発展を祈念して、私の御挨拶とさせていただきます。

東京玉翠会第26回総会に寄せて



玉翠会会長

大西 大介

第26回東京玉翠会総会おめでとう御座います。設立25周年という一区切りを終え、今年度より始まった新たなる出発に心よりお喜び申し上げます。

今回の総会テーマは「なんがでっきょんな? ~What are you makin' ?~」とのこと、地元モンとして高松で出っきょる事を一寸やけど紹介します。

香川県は今年周年ラッシュで、瀬戸大橋開通20周年、ハマチ養殖80周年、オリーブ栽培100周年と続き、県でもこれを機会に知名度を上げようと力を入れています。他にも5月から6月にかけてサンポートを中心に世界麺フェスタがあり、4年に一度ですが高松国際ピアノコンクールも開かれ、官民共に香川県や高松市の衰退に歯止めをかけようとしています。一方、地方発のプロチームとして野球のオリーブガイナーズ、女子バレーの88クイーンズ、バスケットのサーパス5アローズに続きサッカーのカマタマーレ讃岐も名乗りを上げ、香川のグレードアップに貢献しています。

然し、色々な努力をして高松が昔通り元気かと言えば残念ながらそうではありません。「年々歳々花相似たり、歳々年々人同じからず」と言い、故郷は変わらずにあるとお思いでしょうが、今や「年々歳々高松衰微し、歳々年々人同じからず」です。

東京玉翠会のパワーも故郷が皆さんの心の中にあり、高松が元気であってこそそのものと思います。高松高校は優秀なる人材を輩出していますが、残念ながら高松の衰退と轍を一つとして地元で活躍する卒業生が年々減ってきています。高松の活性化には中心市街地再開発等の諸施策も重要ですが、優秀な人材を集めるのも有効な手段と思います。則ち高松高校の卒業生を多く集めることこそが故郷復活の要諦と思います。老いたるは故郷で余生を過ごし、壮者は故郷に錦を飾り、若者は故郷に夢を託すことになれば高松が昔の輝きを取り戻すことは確実です。幸い在京の若い卒業生が故郷プロジェクトを立ち上げ活躍を始めています。玉翠会としてもこのプロジェクトと共に故郷発展に寄与していく所存ですので東京玉翠会も是非力を貸して頂きたく存じます。

終わりにになりましたが東京玉翠会のますますのご発展を祈っています。

ごあいさつ



香川県立高松高等学校長

土居 直哉

第26回東京玉翠会総会が「なんがでっきょんな?～What are you makin' ?～」のテーマのもとに盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。皆様には平素より母校の教育活動に格別のご理解とご支援をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

この度、溝渕利博前校長が定年でご勇退になり、後任を務めさせていただくことになりました。母校での17年ぶり2回目の勤務となりますが、高松高校発展のために力を尽くしてまいりたいと存じますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

今年度、高松高校には、全日制963名、定時制42名、通信制318名の生徒が在籍しており、勉学や部活動に真剣に取り組んでおります。生徒の進路志望の傾向は社会の動向も反映して時代とともに様々に変化しておりますが、ここ数年は1学年8学級のうち文系4学級、理系4学級となっており、特に昨年度は医学部志望が多く今春の入試では公立高校として全国屈指の成果を収めたところです。また、部活動では昨年度、陸上女子200mでインターハイ1位の輝かしい成果を収めたほか、フェンシング、ボート、放送、囲碁が全国大会に出場を果たし、野球部は秋季四国地区高校野球香川県大会準優勝を勝ち取り四国大会に歩を進め健闘するなど、文武両道の意気盛んな活躍が見られました。

さて、本校では今、朝の始業前8時35分と夕方17時30分になると「独立自主の鐘」が校内に鳴りわたります。これは、創立110周年記念に玉翠会から寄贈していただいたプラザ時計台上の設備で、その鐘の音は、先輩方の在校生への熱いエールとして生徒諸君の心に届いています。また、旧正門跡のメモリアルゾーンには、かつて中庭にあった楠の大木や「我が思い出の学舎よいつまでも」の記念碑とともに創立100周年記念に寄贈していただいたピラミッド型のモニュメントがあり、その銘板にはソクラテスの言葉「ただ生きるだけでなく、よく生きる」がギリシャ語で刻まれています。このように卒業生の皆様の思いはモニュメントとしても在校生に伝えられているところですが、今後とも先輩方による学術文化講演会「玉翠グローバルアカデミー(GGA)」などの取組も通して「よく生きる」という精神を一人一人の心に育みたいと考えておりますのでよろしくようお願い申し上げます。

東京玉翠会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

<本年の総会テーマについて>

本年の総会テーマ、「なんがでっきょんな？」→「What are you makin' ?」
というのは、「ルー語変換」ではありません。59年卒の同期、Cくんが東京から
高松に転校してきた際に、「なんがでっきょんな？」と訊かれて、意味が分か
らず、咄嗟に「何も作っとらんわ！」と返答したという故事にちなんで英訳し
たものです。

われわれ59年卒幹事団が、このテーマに込めた思いは、この総会で、「なん
がでっきょんな？」をキーワードに、新しい出会いを演出できれば、というも
のです。東京玉翠会は60学年にも及ぶ同窓生が1,000名ほども参加するという、
稀に見る大同窓会ですが、この会が単なる年次ごとの同窓会の集積というだけ
でなく、世代横断的に交流が進むならば、さらに面白く有意義な会になると信
じるからです。

今回の総会では、従来、時系列にそった形で並んでいたテーブル配置を見直
し、異なる世代間のコミュニケーションを取りやすくすると同時に、名札のサ
イズを大きくして、「職業・業種」「在学時の部活」「趣味」等を書き込んで
もらうことで、会話のきっかけとしていただくという工夫を凝らしてみました。

こうしたコミュニケーションツールを利用して、隣のテーブルの先輩・後輩
の方に、「なんがでっきょんな？」と、語りかけていただけましたら幸いです。
「同じ会社の他の部署に先輩・後輩がいた」「かつての同級生の息子さん・娘さ
んが後輩となって出席していた」そんな思わぬ出会いがあることを期待して
おります。

当代が、本年度の総会の準備を始めたのが昨年秋のこと。準備には、それな
りの苦労がありましたが、久方ぶりに同期の者と会えたり、在学中にはあまり
交流がなかった同期とも親交を深めることができました。また、準備の過程で、
同期生のみならず、愛校心溢れる先輩・後輩のみなさま方と出会えましたこと
は、望外の喜びでした。われわれに、このような機会を与えていただきまして、
誠にありがとうございました。

今後も、この素晴らしい会が末永く続いて行きますよう、祈念しております。

(S59年卒幹事団 総務パート／池田佳睦)

東京玉翠会が 日経夕刊で紹介されました

本年2月28日の日本経済新聞夕刊コラムに、東京玉翠会の記事が載りました。

渡辺会長が寄稿されたコラム「あすへの話題」です。

東京玉翠会の活動、総会の様子をたっぷり記述した記事です。ぜひ、ご一読ください。

東京玉翠会

石油資源開発副社長 渡辺 修

おとよ千人の人人が立ち並ぶパーティー会場に、世界のプリマドンナ林康子のリア「ある晴れた日に」が情感豊かに響く。昨年七月の東京玉翠会総会は、冒頭三十分のオペラリサイタルで始った。

私の母校は香川県の高松高校だが、その東京在住卒業生が中心となり、前身の旧制高松中学及び県立高松高女の卒業生と一緒に東京玉翠会という同窓会を二十五年前に組織し、毎年夏に総会のパーティーを開いている。今では会員数六千五百余、総会出席者も千人を超える規模となった。その運営は主要学年の代表からなる常任幹事会が当たるが、毎年の総会の準備は担当学年を決めて持ち回る。昨年は昭和五十八年卒業の諸君が幹事となり、見事なチームワーク

あすへの話題



で四半世紀の記念大会にふさわしい内容豊かな総会を演出した。ちなみに林康子さんも同窓生で、出演を快諾し総会を盛り上げてくれた。

東京玉翠会のもう一つの仕事が高松高校の研修旅行の支援である。三年前から二年生約三百人の東京への修学旅行の際、先輩の職場を訪問し社会見学をする希望が出され、これに協力することとなった。常任幹事会が中心になって、先輩の受け入れ可能先と生徒の希望とを意見事にマッチングする。昨年は、防衛省、JETRO、NHK、在京外国公館、法律事務所、銀行、メーカ等三十カ所が訪問先となったが、施設見学や職員との対話を通じる生徒の貴重な社会体験の場として感謝されている。

私はまた昨この会の会長を務めていますが、嬉しいことは会長が何もしなくていい、スポーツ、芸術にと各種の同好会が次々と発足しており、楽しくも又懐かしい人の輪が広がっていることだ。

日本経済新聞 夕刊(2008.2.28)

第1号議案:会務報告(活動報告)(平成19年4月～平成20年3月)

1. 第25回記念総会

- 平成19年7月14日 ホテルパシフィック東京 「萬葉の間」
～テーマ:「25年目の文化祭」
台風直撃の日の開催にも拘らず参加者はほぼ1000名。林康子さんの美声に静かに酔った記念総会でした。

2. 学年幹事会

- ①平成19年4月7日 第25回記念総会準備について(タダノ東京事務所)
- ②平成19年6月2日 “ (“)
- ③平成19年11月17日 年度活動報告、第26回総会幹事団紹介、幹事慰労 等(如水会館)
- ④平成20年3月12日 第26回総会準備について(タダノ東京事務所)

3. 常任幹事会

- 平成19年11月17日 年度活動報告、総会幹事の負担軽減策検討 等(如水会館)

4. 総会幹事団引継会

- 平成19年10月20日 S.58卒業生からS.59年卒業生への総会準備に関する引継会。
事務局からは、事務局長が参加しました。(芝浦港南区民センター)

5. 高高修学旅行におけるOB職場訪問受入れ

- 平成19年6月21日 高高2年生約300名を渡辺会長が理事長をされていたJETROを始めとして26ヶ所で受入れ。(前年より1ヶ所増加)
各職場の概要説明や見学に加え、OBとしての職場観、仕事観なども披露してもらい、高高生にとって自分の将来を考えるに当り、できる限り参考になるものを目指しました。

* 3年間続いた研修旅行における東京玉翠会のOB職場訪問も昨年で一応終了しましたが今後、高高からの再開の要請があれば、是非前向きに対応したいと考えております。

6. 他支部との交流

- 平成19年11月10日 関西玉翠会総会に三崎屋副会長が出席しました。(大阪全日空ホテル)

7. その他

- 平成19年9月29日 「総会幹事の負担を考える会」開催(東京さぬき倶楽部)
～昭和57年から平成5年卒業までの13名の幹事に集ってもらい、総会幹事団組成からその運営プロセスを通して発生してくる負担について、日頃感じている問題意識を議論してもらいました。
- 平成20年3月6日 高高卒業式において、各支部共同作成の支部紹介資料
「Welcome to our 玉翠会 ～玉翠会支部のご案内～」を卒業生に配布しました。

平成19年度収支計算書（案）

自 平成19年4月1日
至 平成20年3月31日

東京玉翠会
会長 渡辺 修

〈特別会計〉

支出の部		収入の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
会場使用料	4,500,758	総会出席会費	5,555,000
会場運営費	1,374,962	男性 520人	
総会準備費	1,254,771	女性 337人	
図書寄付金	150,000	学生 74人	
プログラム制作費	468,112	その他 8人	
一般会計への繰入	346,550	寄付金収入	251,000
		雑収入	2,289,153
合計	8,095,153	合計	8,095,153

〈一般会計〉

支出の部		収入の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
会議費他	514,255	前期繰越金	8,638,399
通信費雑費	168,658		
次年度立替金	2,000,000	預金利子	14,867
		前年度立替金	2,000,000
		特別会計より繰入	346,550
次期繰越金	8,316,903		
合計	10,999,816	合計	10,999,816

次期繰越金

内訳（イ）百十四銀行東京支店

普通預金 No.125044		3,283,608円
定期預金（通帳式定期）	満期 平20年9月7日	1,718,249円
定期預金（通帳式定期）	満期 平20年6月14日	2,134,315円
定期預金（通帳式定期）	満期 平20年6月14日	1,172,494円

（ロ）手持現金

合計

8,237円
8,316,903円

脚注 東京高中会並びに晩翠会東京支部よりの受入基金 1,500,000円は、上記定期預金にて運用されています。

上記収支決算書について、監査の結果、適正なる事を認める。

平成20年5月2日

監事 岡内 伸一 (印)
同 橋詰 信子 (印)
同 合地 仁美 (印)

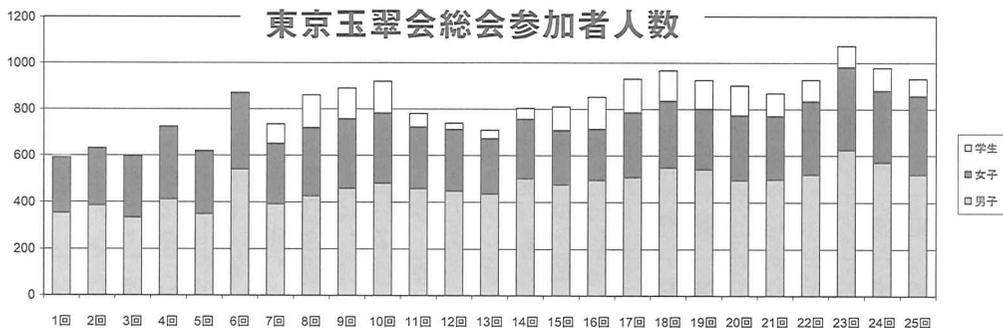
【東京玉翠会 事務局体制】

【事務局／代表電話番号:048-878-7858(岩崎)】

担当部門	担当ミッション	事務局員
事務局長	※事務局の統括	岩崎 昭宏(S49) 代行:北村篤孝(S49)
会計担当	<ul style="list-style-type: none"> 東京玉翠会一般会計担当～予算、決算 総会会計監査担当 	前田 勇(S38) 淵崎 正弘(S50) 前川 仁(S57)
総務パート	※事務局局務全般担当(総会幹事団サポート主担当) <ul style="list-style-type: none"> 各学年幹事相談窓口、幹事活動強化支援 長年の懸案である東京玉翠会としての全体名簿作成 総会準備における希望年度からの学年名簿手配対応など 一般会員への情報提供・啓蒙活動の企画、実施 メーリングリスト担当(メーリングリストを活用してネット事務局機能の充実を図る)～各担当事務局員はメーリングリストに登録～ 	北村 篤孝(S49) 小山 宏記(S53) 土田 充(S53) 長尾みどり(S53) 庄村 敦子(S54) 三好 英彦(S56) 本田 博之(S57) 西 正(S58)
HPパート	<ul style="list-style-type: none"> 現在すでに存在している「東京玉翠会ホームページ」の管理・維持対応及び新企画検討など。 	土居 範行(S47)
総会パート	※幹事年度の、「横の繋がり・結束を強化する『場』であり、東京玉翠会の老若の信頼の絆を理解するきっかけの『場』」として位置づけ。 <ul style="list-style-type: none"> 年次総会開催～式準備、動員指示、集金指示、当日差配など。 学年の自主性尊重:前年踏襲を排除し、学年幹事団の体力に合わせた総会準備活動が大前提。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">卒業25年目 学年幹事</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">受付</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">卒業23年目 学年幹事</div>
高高玉翠会パート	※高高、玉翠会本部・他支部との連携を強化することで、東京玉翠会の組織力、ステータスの向上を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> 高高との窓口。総会における高高関係者対応や東京地区への進学者の最初の組織対応など。 玉翠会本部ならびに4支部との連絡窓口。総会における玉翠会関係者対応など。 	佐藤ひとみ(S51) 大喜多俊彦(S51) 小見山紀絵(S56) 榊原みどり(S56) 辻 篤(S57) 斉藤 利幸(H1)
高中会 晩翠会パート	<ul style="list-style-type: none"> 高中会窓口。総会における高中関係者対応など。 晩翠会窓口。総会における晩翠関係者対応など。 	小島 豊子(S43) 池上 晴英(S45) 外丸 香代(S56)
同好会 パート	<ul style="list-style-type: none"> 各同好会の活動状況を把握し、その活性化を企図するとともに、新サークル結成も支援。 総会における各種同好会紹介など同好会活動の事務局的位置づけ。 	神崎 俊(S52) 植松 健(S52) 野中 真理(S52) 合地 仁美(S52) 森 英二(S58) 靱 恭彦(S58) 西原 香(S58)

【東京玉翠会の軌跡:歴史年表】

年	月日	できごと	
1891	M24 10月	讃岐婦人進徳会により、進徳女学校設立 (M35年に県立に移管、香川県立高松高等女学校(高女)と改称)	
1893	M26 5月	香川県尋常中学校設立 (M32年に香川県立高松中学校(高中)と改称)	
1948	S23 4月	新学制実施、旧高中は香川県立高松高等学校と改称、旧高女は香川県立高松女子高等学校と改称	
1949	S24 4月	旧香川県立高松高等学校、香川県立高松女子高等学校を統合して、香川県立高松高等学校を設置	
1950	S25 1月	高中同窓会「玉藻会」と高女同窓会「晩翠会」合同し、「玉翠会」として発足	
	3月	高松高等学校第1期生卒業	
1959	S34	(この頃、晩翠会東京支部総会始まる)	
1968	S43	(この頃、東京高中会始まる)	
1974	S49	(S25-27卒合同同窓会(於:讃岐茶屋、参加者:100名程度)) (東京高高会開催の気運高まる)	東京 高中会 晩翠会
	12.14	第1回「東京高高会準備会」打合せ(於:百十四銀行東京支店)	
1975	S50 5.17	第1回東京高高会開催[幹事年:S25、26卒中心] (於:東京プリンスホテル・サンフラワーホール) (初代会長:多田野久氏、参加者:262名)	
1976	S51 6.19	第2回東京高高会[幹事年:S27卒] (於:マツヤサロン、この頃より、学年幹事制が確立)	東京 高中会 晩翠会 高高会
1981	S56	(この頃より、東京高中会・高高会に相互参加し、交流を深める)	
1982	S57 5.15	東京玉翠会発足三会同準備委員会	
	6.26	第8回東京高高会[幹事年:S33卒](於:ホテルオークラ・曙の間)	
	10.18	第15回東京高中会(於:霞ヶ関ビル35階) 第24回晩翠会東京支部総会(於:東條会館)	並存
1983	S58 3.4	第1回東京玉翠会準備三会同委員会(於:タダノ東京支社) (3月19日第2回準備会、4月23日第3回準備会)	
	6.25	東京玉翠会設立、第1回東京玉翠会総会開催 [幹事年:S29、S34卒]	東京 玉翠会
	11.5	高松高校創立90周年祝賀会(於:高松)	
1993	H5 11.27	高松高校創立100周年記念式典・祝賀会(於:高松)	



【東京玉翠会総会の歴史】

回	年	日付	幹事	会 場	会 長	テーマ
第1回	1983年	6.25(土)	S34卒	如 水 会 館	平井 健吉 (T7卒)	-
第2回	1984年	6.23(土)	S35卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	-
第3回	1985年	6.15(土)	S36卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	-
第4回	1986年	7. 5(土)	S37卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	-
第5回	1987年	6.20(土)	S38卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	-
第6回	1988年	6.25(土)	S39卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	わたっていい友!
第7回	1989年	6.17(土)	S40卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	母校の昭和史
第8回	1990年	6.30(土)	S41卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	大島 功 (S5卒)	文化祭の青春
第9回	1991年	7.13(土)	S42卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	大島 功 (S5卒)	グッバイ!旧校舎 ハロー!新校舎
第10回	1992年	7. 4(土)	S43卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	大島 功 (S5卒)	2001年のTAKAMATSU 東京の中の讃岐
第11回	1993年	7.10(土)	S44卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	大島 功 (S5卒)	高松高等学校百年の歩み 随筆:母校の思い出など
第12回	1994年	7. 9(土)	S45卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	宮井仁之助 (S14卒)	101年 いま新たな出会い
第13回	1995年	7. 1(土)	S46卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	宮井仁之助 (S14卒)	リ・ユニオン 新たな結び合い
第14回	1996年	7.13(土)	S47卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	宮井仁之助 (S14卒)	集えば青春… ふとくあつくながく
第15回	1997年	7.12(土)	S48卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	宮井仁之助 (S14卒)	どなんしょんな?たまには来まい -The King's Sarukibenとの出会い-
第16回	1998年	7.11(土)	S49卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	辻 義文 (S20卒)	いま“シンプル”に SHALL WE 高松?
第17回	1999年	7.10(土)	S50卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	辻 義文 (S20卒)	平成いい(11)年の7の月、 集えば元気が湧いてくる!
第18回	2000年	7.11(土)	S51卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	辻 義文 (S20卒)	20世紀のフィナーレそして21世 紀へ~歴史と未来を語り合う夕べ
第19回	2001年	7.14(土)	S52卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	辻 義文 (S20卒)	温故知新~世紀新たな 陽に映えて
第20回	2002年	7.13(土)	S53卒	東京プリンスホテル 鳳 凰 の 間	辻 義文 (S20卒)	来まい、食べまい、話し まい。20年目の玉翠祭
第21回	2003年	7.12(土)	S54卒	ホテルパシフィック東京 萬 葉 の 間	辻 義文 (S20卒)	さぬき~マイブーム~自分の中にあ る讃岐をふりかえってみませんか~
第22回	2004年	7.10(土)	S55卒	ホテルパシフィック東京 萬 葉 の 間	辻 義文 (S20卒)	東京玉翠会再発見 ~新たな四半世紀に向けて~
第23回	2005年	7. 9(土)	S56卒	ホテルパシフィック東京 萬 葉 の 間	辻 義文 (S20卒)	おいでませ 夏だ!祭りだ!全員集合!
第24回	2006年	7. 8(土)	S57卒	ホテルパシフィック東京 萬 葉 の 間	渡辺 修 (S34卒)	つながり 最近、なんしょんな?
第25回	2007年	7.14(土)	S58卒	ホテルパシフィック東京 萬 葉 の 間	渡辺 修 (S34卒)	25年目の文化祭



なんが でっきょんな? 豆知識

「ええ？今、そんななつとんな!？」
帰省するたびに少しずつ変わっていく故郷の姿に驚きの声を上げた方も多いと思います。このコーナーでは、久し振りに帰省した方でもさぬきの事情通(?)として一挙に聞かれる豆知識をお伝えしていきます。

なんが でっきょんな? 豆知識 1

平成の大合併(1) 《市町合併》

まずは、地図をご覧ください。

次ページの表のように、平成に入ってから多くの市町が合併した結果、新しい市や町が生まれました。これが現在の行政区分地図です。

大川郡の各町が2年に分けて合併し、二つの市になったのが5年前の2003年(平成15年)です。

なお、1989年(平成元年)に香川県香南町にて開港し、名実ともに“香川”の空港だった「高松空港」は、2006年(平成18年)の市町統合の結果、高松市の「高松空港」になっています。(もちろん、「林」に戻ったわけではないではありません)

【香川県の行政区分地図】



平成の大合併(2) 《小中学校統合計画》

高松市役所から半径3km圏内には、公立の小学校が9校（日新、二番丁、四番丁、新塩屋町、築地、松島、亀阜、栗林、花園）、公立中学校が5校（紫雲、城内、光洋、玉藻、桜町）あります。1959年（昭和34年）のピーク時に、9小学校には合わせて1万6千人を越す生徒が通っていましたが、今は4千人を割り込んでいます。

高松市小中学校適正配置等審議会の中間報告が出たのが2003年（平成15年）の夏でした。以来さまざまな議論と準備があり、いよいよ来年の春には、城内中と光洋中が統合され、再来年には6つの小学校が2校に統合されます。

新しい小学校のうちの1つと新しい中学校は、隣接する光洋中と松島小の敷地に建設され、それぞれ「高松第一小学校」「高松第一中学校」として歩み始めます。さらに、この2校は、小中一貫校として新しいカリキュラムに沿った授業を行う予定です。

今回統合されなかった高松市中心部の小学校においても、学区割りの見直しが検討され、また、さぬき市、東かがわ市、土庄町、小豆島町においても、小中学校の統合計画案が発表されており、議論が続いているようです。

高校でも大川東高が昨年3月に廃校になるなど、少子化を反映してか学校の統廃合が続いています。県下の2つの高専（高松高専、詫間電波高専）も来年10月に統合し2010年（平成22年）の新入生から新しいカリキュラム運営が計画されています。

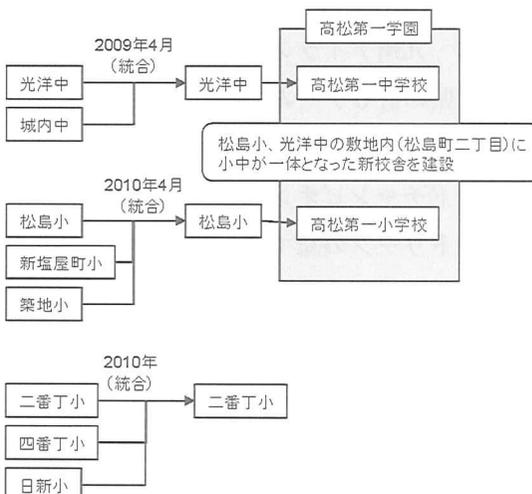
新しい時代の教育という面では、2001年（平成13年）から、高松市牟礼町にある県立高松北高校には県下唯一の県立中学である高松北中学が併設され、中高一貫教育が行われています。

慣れ親しんだ学校が統合され、名前も変わってしまうのは寂しいことには違いありません。でも、新しい時代に対応した新しい教育が後輩たちに提供されることで、これからの時代を担う俊英たちが我がふるさとから輩出されることを期待しています。

表1 香川の市町村合併

統合年月日	新市町名←旧市町名
2002年4月1日	さぬき市←津田町、大川町、志度町、寒川町、長尾町
2003年4月1日	東かがわ市←引田町、白鳥町、大内町
2005年3月22日	丸亀市←丸亀市、綾歌町、飯山町
2005年9月26日	高松市←高松市、塩江町
2005年10月11日	観音寺市←観音寺市、大野原町、豊浜町
2006年1月1日	三豊市←高瀬町、山本町、三野町、豊中町、詫間町、仁尾町、財田町
2006年1月10日	高松市←香川町、国分寺町、香南町、庵治町、牟礼町
2006年3月20日	まんのう町←琴南町、満濃町、仲南町
2006年3月21日	綾川町←綾上町、綾南町
2006年3月21日	小豆島町←内海町、池田町

図1 高松市の小中学校統合の流れ





なんがでっきょんな? 豆知識 3

《地域に根付くプロスポーツ》

セリーグ・パリーグ、Jリーグ。
プロスポーツは数々あれど、我らのチームはここ！

■ カマタマーレ讃岐（サッカー）

四国サッカーリーグに所属するカマタマーレ讃岐は、今年1月、クラブを法人化し、監督に羽中田昌さん（日本サッカーリーグでは最上位の公認S級コーチです）を迎え、J2昇格を目指して日々猛練習をこなしています。

今期の成績は、6戦全勝、得失点差+39点の圧倒的首位です（5月25日現在）。

Jリーグに歩を進めるには越えなくてはならないハードルがいくつか出てくるのかも知れませんが、Jリーグに「讃岐」の名前がとどろく日は、そう遠くないものと信じています。



■ 香川オリーブガイナース（野球）

四国・九州アイランドリーグは、四国4県、九州2県の計6チームで構成されています。

香川オリーブガイナースは、昨年度、初代グランドチャンピオンに輝いたアイランドリーグの雄です。今期も19勝5敗、2位の愛媛マンダリンパイレーツに5.5ゲームの差をつけ、ダントツの1位を独走中です（5月25日現在）。前期優勝に向けたマジックも点灯しており、9月

まで続く長丁場を制し、今期もグランドチャンピオンの座を守って欲しいと思います。

■ 高松ファイブアローズ（バスケットボール）

bjリーグは、東西2つのカンファレンスに分かれて戦います。

昨年10月から今年4月まで繰り広げられた今期リーグにおいて、高松ファイブアローズは、30勝14敗でウェスタン・カンファレンスの2位。平均得点92.7点はリーグ最高のチーム成績でした。

3位のライジング福岡と戦ったワイルドカード戦で惜しくも敗れ、プレイオフに駒を進めることはできませんでした。今シーズンこそは、プレイオフで戦う勇姿を見せてください！

■ 四国Eighty 8 Queen（バレーボール）

Vリーグには、10チームのプレミアリーグと8チームのチャレンジリーグがあり、それぞれの下位2チームと上位2チームが入れ替え戦を行っています。

四国Eighty 8 Queen（「エイティエイトクイーン」と読みます）はチャレンジリーグに所属し、今年の1月から4月に行われた今期リーグで、3勝11敗の6位でした。来期は、是非、入れ替え戦に進出して欲しいと思います。

カマタマーレ讃岐公式HP	http://www.kamatamare.jp/
香川オリーブガイナース公式HP	http://www.oliveguyners.jp/
高松ファイブアローズ公式HP	http://www.takamatsu-fivearrows.com/index.html
四国Eighty 8 Queen公式HP	http://www.eighty8.jp/

なんが!!
できよんな? 豆知識 4

《今年は何の年?》

ことしの香川はイベント目白押しです。
うどんのビッグイベントに加え、
さまざまな周年記念行事が行われています。

■ 世界麺フェスタ2008 in さぬき

5月から6月にかけて、「世界麺フェスタ2008 in さぬき」が全県を舞台に展開されました。



「シルクロードは『麺』ロード」の合言葉のもと、イタリア、トルコ、中国の新疆ウイグル自治区、中国、韓国の各国・地域の麺と日本全国12道県の麺がさぬきに集結しました。「おいしい笑顔で世界を結ぶ」のテーマの通り、国際色にあふれたグルメイベントでした。

■ 瀬戸大橋開通20周年

1988年4月、瀬戸大橋は鉄道・高速道路の併用橋として開通しました。

20周年の今年、記念式典が開催され初代のマリンライナーが復活したり記念切符が発売されたりしています。4月にはジョギングやウォーキングで橋の上を走ったり歩いたりもできました。

なお、今年二十歳になった瀬戸大橋は、スウェーデンとデンマークを結ぶ「オーレスン橋」と姉妹縁組を結びました。瀬戸大橋のほうが、12歳年上のお姉さんです。

■ さぬきワイン20周年

さぬきワインは、四国初のワイナリーと

して1988年（昭和63年）に設立。香川で育ったぶどうを使い、瀬戸内海に突き出した大串半島でワインを醸し続けて来たさぬきワインも四国唯一のワイナリーとして20年を迎えました。

2007年度のJWC（国産ワインコンクール）で銅賞を受賞した「Chateau Shido（シャトー志度）」は、さぬき市の契約農家で栽培したぶどうを使い、フランス直輸入の樽で醸造した本格派ワインです。



■ オリーブ植栽100年

小豆島にオリーブが植えられて100年。

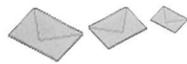
「オリーブ百年祭」が4月1日から1年間かけて開催されています。オリーブの記念植樹に始まって、料理教室、町歩きツアーなど盛り沢山の企画が用意されています。この夏には「小豆島探偵団～金のオリーブ百年伝説」と銘打った島内全域を巡るオリエンタール型宝探しも開催され、子供たちの夏休みの楽しみのひとつになっているようです。

6月の「オリーブビギナー検定」を突破し、来年1月の「オリーブマイスター検定」に合格すれば、あと100年は自慢できます(?)。

■ はまち養殖80年

引田町出身の野網和一郎が世界で始めてハマチの養殖に成功したのが1928年（昭和3年）。

香川が誇る「つくる漁業」はここから始まりました。居酒屋でハマチのお刺身を召し上がる時にはわれらが先人の偉業への感謝を忘れないようにしましょう。



丸亀町再開発

お正月に高松に帰省したときに、高松三越に行きました（もちろん福袋を買いに）。買い物を終えて外に出て、商店街を歩いて帰ろうとした時、以前と様子が変わっていることに気づきました。なんだかとても広々とした空間が広がっています。広場に立って上を見上げると、イタリアのミラノでみたものとそっくりなドームがありました。



丸亀町ドーム

周りの建物もドームを中心にゆったりと配置されています。また、ドームからは洒落た小径が続いていて、お店を含めて雰囲気のある街が形成されました。どうしたのかと思いついてみると、「丸亀町の再開発」によるものとのこと。

そもそもこの開発は、1988年に行われた108日間に及ぶ丸亀町400年祭が大盛況の最中に、「この賑わいが100年後まで続き、無事に500年祭を迎えられるのだろうか。これまで丸亀町は賑わいを取り戻すため、そして、維持するために様々な取り組みをしてきたが、100年先を見据えてより抜本的な改革が必要ではないか？」という懸念から始まったものだそうです。その懸念を惹き起こす原因と考えられるのが、昭和

60年頃から始まった郊外の大型スーパー進出に伴う商店街交通量の減少、土地高騰による店主の丸亀町離れ、そして、八百屋や生活用品店の減少に端を発した業種の偏りなどでした。そこで、青年会が中心になり、平成2年に丸亀町再開発委員会（通称カメ会議）が発足し、100年先までを見据えての生き残りをテーマとして研究調査が開始されました。

その活動の結果、丸亀町が抱える課題として導き出された事は、「一定の共同化によって現状よりももっと合理的な土地活用を行い、ある程度の規模の商業床と魅力的な都市空間づくりが必要とされていること」、そして、「商店街をひとつのショッピングセンターに見立て、全体のレイアウト的なバランスを考慮して、業種の偏りを正せるように適切なマネジメントを行うこと」でした。これらの観点を集約させて、委員会は再開発におけるメインテーマを「人が住み、集うまち」としました。もともと丸亀町は、江戸時代に高松城城下に丸亀の商人たちが移り住んで形成された町。その起源に倣い、店主を始めとして人々が住める街、買い物だけに留まらず暮ら



再開発前の丸亀町入口



ドーム夜景

しの中の様々なシーンで楽しめる街の実現を目指して計画されたそうです。

それから、「商店街の中にある建物は街づくり会社が所有し、地権者は土地を貸す」という所有権と使用権の分離を街づくりに活用するのは、全国で初めての試みだそうです。開発計画では、全長470mの商店街をA～Gの7つのゾーン（街区）に分割し、一部だけでなく全街区を対象とする再開発を今後も段階的に行うそうです。それにより、街区ごとに特徴を出し、公園や飲食店、生活雑貨店や福祉サービスなど、これまで丸亀町商店街に不足していた機能を段階的に補う計画です。現在再開発が完了したのはA街区。シンボル

としてその中心に位置するのが、文頭にて述べたあのドームだったのです。

A街区を中心に歩いて見てみると、確かに開発のメインテーマ「人が住み、集うまち」に則したものが沢山見受けられます。亀戸水泉市場は、安全でおいしい農作物を安心して食べられるように農薬や化学肥料などの使用に厳しい基準を設け、それに適合するものだけを扱っているのが特徴です。また、丸亀町レッツホールとそれに隣接するカルチャーセンターでは、高い収容人数を誇り、ショッピングだけではなくカルチャーの発信スポットとして、市民のためのコミュニティ活動の拠点となっています。「丸い亀さん」の愛称で親しまれている駐車場脇に敷設されている託児施設では、お母さんが買い物だけでなく習い事などのちょっとした時間でも子どもを預かってくれますし、しかも、スタッフは商店街婦人連と香川県立保育専門学院の生徒さんが担っているので安心です。そして、商店街の中で子どものためのワークショップが開催されたり、ちょっとした空間に子ども心をくすぐるオブジェや、ほっと一息つけるような休憩所があったりして、すべての年代の方が利用したくなるような工夫が随所に施されています。丸亀町のイメージキャラクターは『カメ』。さきほど紹介した「丸い亀さん」という名の駐車場、託児所の「かめちゃんルーム」、そして地域通貨「KAME」。『カメ』の如く歩みはゆっくりでも、じっくりと策を練りながら500年祭に向けて一步一步着実に進められているこのプロジェクト

に共通性を感じ、うれしくなっていました。

丸亀町小径



kame紙幣



玉翠グローバルアカデミー (GGA)

平成19年度GGA講演者 国土典宏氏に聞く

現在の高高ホームページを開き、年間行事の欄をみると、私たちが在学した頃にはなかった行事が数多くあり、しかもとても楽しそうです。その中の一つに玉翠グローバルアカデミー（略してGGA）というものがあります。これは、学校が主催するもので副題として、『高高発日本のトップランナーに学ぶ』となっています。現在活躍する高高卒業生の方にその専門分野についての講演を行ってもらい、その後、生徒有志との懇談会を設けています。講師の選考は各年代ごとに候補を挙げて現役高高生から取ったアンケート結果により決定しているそうです。毎年3回程度、場所は主に玉翠会ホール、高高体育館で開催されています。高高生にとっては将来を考える良い機会として、玉翠会会員にとっては知識の幅を広げる格好の場となっているようです。開催の予定は、生徒及び保護者に対しては直接案内状により、あるいは、学校前のインフォメーションボード、学校ホームページで告知されています。関東に在住の方も、こ

の機会に高高ホームページをチェックされて、帰省の機会と合うようならばぜひ参加されてはいかがでしょう？ 下に2007年に行われた講演の内容を記します。今年度については現在計画中だそうです。昨年度の講演者である国土氏に講演の感想等を聞きました。

Q.外科医になられたきっかけは何ですか？

もの心ついたとき私の父は外科医として坂出の病院に勤務しており、私が8才で虫垂炎になったとき父に手術をしてもらったことを憶えています。その後、父は外科医院を開業し、そこで時には胃がんの手術も行っていました。小学生の私は手術室に入れてはもらえませんでした。看護師さん達が緊張して働いているのをいつも外から見ておりました（手術を手伝わせたのは医学生になってからです）。そんな中で育ちましたので、父も周りの人も自分も医者になるのだろうかあと漠然と考えていました。また、小さ



開催年月日	講演者	テーマ
2007年 10月4日	橋谷能理子氏 (S55年卒)	ニュースキャスター ニュースの舞台裏
2007年 11月27日	内海 善雄氏 (S36年卒)	前国際電気通信連合事務局長 トヨタ自動車顧問 早稲田大学客員教授 人間中心の 情報社会の建設をめざして ～もしまう1度高校生に戻れたら～
2008年 1月12日	国土 典宏氏 (S50年卒)	東京大学医学教授 (人工臓器・移植外科) 外科医の考えること ～安全で正確な手術を目指して～

※講演者のプロフィールは講演当時の情報を掲載しました。



い頃から工作やプラモデル作りをすると時間があつという間に過ぎてしまうくらい手を動かすのが好きでしたので、自分では、医者の中なかでも外科系だと思っていた。医学部を卒業するときには外科の中でどれ（一般外科か、産婦人科か、整形外科か、救急か）を選択するか迷ったことはあります。

Q.外科医として、大切にされていることは？

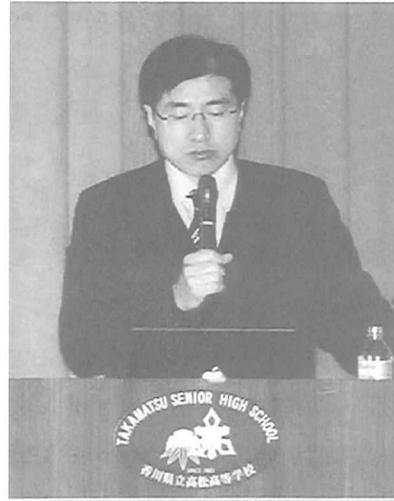
私の恩師からの教えなのですが、365日患者を診るということ、これが外科医の原点だと思っています。また、手術関連の死亡率をゼロにしたいのが外科医みんなの願いです。そのためには、大きな失敗はしない、小さな失敗は繰り返さない、と心がけています。

Q.現在の高高生と接してみたの感想は？

今回の講演の前にも東京に修学旅行に来た高高生を3回ほど東大病院や研究室を案内したことがあります。また、オープンカレッジを入れると4回ほど高高生と接してきました。その時、主に積極的に質問をしていたのは、女子生徒でした。今回の講演後の懇談会に参加してくれたのは、女子生徒12人男子生徒3人でした。中には、以前大学病院を訪問してくれた子もいました。現在医学部進学者は女性の割合が高くなっています。医学に興味のある女子生徒の割合が高くなったのでしょうか。あるいは、この年頃特有の傾向で、女子生徒のほうが、将来を現実的にしっかり見つめ、意見を言えるのでしょうか。接してみて、自分たちの高校生頃とあまり変わりはないと感じました。

Q.今回の講演で高校生に何を伝えたかったのでしょうか？

私が高校生の頃も現在も医学部の人気は高いのですが、最近では小児科、産婦人科統



講演中の国土さん

Profile

昭和50年高高卒業。昭和56年東大医学部卒業。研修後東京大学付属病院第二外科学に入局。アメリカ留学、癌研附属病院勤務等を経て平成13年東京大学大学院医学系研究科外科学専攻臓器病態外科学胆肝膵外科助教授就任、平成19年同教室の教授に就任。専門は、肝移植と肝臓・胆道・膵臓癌の外科治療。今年1月高高において『外科医の考えること』と題して講演を行った。

いて外科医の数が減少しています。よく3K（1.きつい 2.汚い 3.危険）だと言われます。それでも、やりがいのあるすばらしい分野であると感じています。是非、医学を志している方は、外科医になりませんか、と言うメッセージを、外科のすばらしさとともに伝えました。外科医の増加を切に望みます。

Q.ふるさとについて、またこの東京玉翠会に一言

香川には学会などの仕事にかこつけて最近には年に2回の割合で帰っています。以前は宇高連絡船などで7時間くらいかかっていたのですが、いまでは飛行機で2時間程度。ふるさは近くなりました。

東京で地方高校の同窓会が玉翠会のように盛んなのは、他には例がないことのようにですね。是非、続けていただきたいと思っています。



寄稿

Track & Field —陸上—

稲田 知子 (平成20年卒)

1. 陸上競技について

陸上競技というと、孤独で退屈なものと思っている方が多いかもしれません。

でも実際は、励ましあいながら練習したり、休憩時間にお喋りしたりと、にぎやかで楽しいスポーツなんです。私はそういう練習の雰囲気大好きでした。

さらに、試合になると、他校の陸上部の人とも仲良くなれます。陸上をやっていたから出会えた人たち。本当に「一期一会」のスポーツだな、とよく思いました。

そんな楽しい世界なのですが、試合直前になると雰囲気はがらりと変わります。緊張、そして集中。ジャージを脱いでユニホームになると、そこはもう闘いの場。私は、かなりのあがり症なので、レース前はガチガチに緊張します。不安でいっぱいです。でも、その不安や緊張がスーッと抜けていく瞬間があるんです。「もう走るしかない」「やれることをやろう」と、開き直りの境地に入るんですね。

そして本番。

陸上は自分との闘いです。いかにして自分の全力を出し切り、ベストを出すか。レース中はとにかく無我夢中です。本当に集中している時は、他のレーンを走っている人のことも気にならなくて、ひたすら自分の世界です。ただただ、自分のレーンを走りゴールを切る。そのことしか頭にありません。そして、ゴールする一瞬前によく自分の位置を知る。

そんな感じです。

こんな平凡な私が、インターハイで優勝すると、入学時から思っていた人はいないでしょう。中学校のときも四国大会どまりでしたし、高校2年でインターハイに初めて出たときも予選落ちしました。それでも3年で優勝できた。なんでもやってみないと分からない。そう思いました。

もちろん、私が自分でも信じられないほどの結果を残せたのは、周りの支えがあってこそだと思います。指導してくださった先生方。一緒に練習をした仲間たち。応援してくださった親戚や友達、高高陸上部OB会の方々。私を支えてくださったすべての方々に、この場をお借りしてお礼を言いたいです。ありがとうございました。

また、いつも競技場まで送り迎えをして、試合のときは麺類がいいからと、冷麺を作ってくれた家族にも、心から感謝しています。

2. 高高について

高高は努力と才能の宝庫だと思います。この3年間で、「この人、すごい!!」と思うことがよくありました。それは、勉強においてだったり、スポーツや性格面においてだったり、様々でした。これからも、たくさんその後輩たちが高高で3年間を過ごし、それぞれの歴史を残していくことでしょう。

あっという間の3年間ではありますが、得



四国新聞(2007.8.6)

Profile

短距離専門で陸上競技を始めた中学時代に100m、200mで四国5位。

高高進学後、大きく記録を伸ばし、インターハイ女子200mで優勝。

この香川県勢としては36年ぶりの快挙により2007年の香川スポーツ賞を受賞した。

《主な記録》

2006年 四国高校選手権200m優勝、
4×400mリレー優勝

2007年 四国高校選手権200m優勝
(24秒65の四国高校新記録)

全国高校選手権200m優勝

秋田わか杉国体100m7位入賞

(200m種目のない大会)

るものは多いと思います。勉強と部活、両方に励むのは大変ですが、どちらも頑張っほしいです。

3. 今後について

私はこの春、早稲田大学に入学しました。いろいろ悩んだのですが、競技としての陸上は引退することにしました。今、振り返ると、本当に充実して楽しい6年間だったと思います。陸上をしていて良かった!!と心から思います。

陸上では私にとって十分すぎる結果を得る

ことができました。まだまだ上はあるけれど、私なりに満足しました。これからは、いろいろなことに挑戦していきたいです。そして、さらに多くの人と関わり、様々なことを学び吸収していきたいと思います。

最後になりましたが、いつも高高生を温かく見守ってくださっている玉翠会の皆様、本当にありがとうございました。これからは私も玉翠会の一員として高高を見守っていきたいと思います。



香川育英会東京学生寮今昔

香川県の高校を卒業し、東京での大学生活をスタートさせるとき、「初めての東京」「初めての大学生活」という2つの不安がつきもの。が、その新しい生活の不安を和らげてくれたとともに、新しい同郷の仲間と出会えたところが、知る人ぞ知る、港区三田の「香川育英会東京学生寮」でした。何せ港区でありながらここでの会話は全て讃岐弁。夜な夜な同郷の友人や先輩と酒を飲みながら過ごした20数年前の学生寮生活を思い出しながら、「なんがでつきよんな〜」と、新しくなった学生寮を訪ねてみました。



港区三田の一等地、慶應義塾大学三田キャンパスから国道一号線をはさんで反対側の閑静な住宅地の中に学生寮はあります。数年前



学生寮遠景

に新しい寮が建設されましたが、古い寮も残されたまま（というか、放置されたまま）。「この地で今も東京に出てきた若人が希望に満ち溢れて、酒飲んでわいわいしながら新しい生活を送りよんじゃの〜」と、昔の寮仲間と訪ねてきました。

新しい4階建てのマンションのような建物に「変わったな〜」と近づいてみると、中からサンダルを履いた普段着の男子学生がちらほら。「この姿は変わっとらん〜」とさらに近づいてみると、今度は女子学生までがサンダル履いて出てくるで



学生寮入口

はないですか？

なんと、学生寮の中は男子寮・女子寮に分かれていて、男子52名、女子44名の大学生が同じ建物の中で生活しているとの事。「やっぱり変わったわ〜」。全寮生96名のうち高OBは40名（男子23名、女子17名）。半数近くが「玉翠会員」ということで、ちゃっかり7月の総会の案内もやってきました。

寮の生活をのぞいてみました。2年生の福井君の部屋。もちろん個室。「わしらんとき（昭和60年頃）は6畳間に2人だったのにの〜」。テレビが薄型で、パソコンや冷蔵庫やエアコンや電話まである！普通のマンションの一人暮らしの部屋みたい。室内は小奇麗で「しっかり整理されとるな〜」と感心。寮費は月額54,000円で、朝晩食事つき。「わしらんときの寮費は半額の月額27,000円やったから、1部屋あたりの寮費は変わらん〜」と変な納得。





寮生活や東京での生活についても何人かの寮生に聞いてみました。

昔に比べてみんなちゃんと勉強しているようだし、大学にもちゃんと通っているふうだし、おしゃれっぽいし、さすが平成生まれ。バンカラな雰囲気の人が残っていた昔とはさすがに変わったな、と感じました。ただ、東京での生活を聞いてみると、さすがに「さぬきっこ」。街の人ごみに慣れなかったり、JRの自動改札で戸惑ったり、方言が直らなかったり、東京のうどんにがっかりしたり、それなりにストレスを感じる場面もあるようです。また、聞くと学生寮で生活できるのは2年まで。昔のように入寮と同時に3年生4年生の部屋に呼ばれて、しこたまお酒を飲まされるようなこともなく、コンプライアンス的にはいい環境かな？

さてさて、立派な新しい寮の隣にある、昔の寮にも足を運んでみました。放置されたおかげで昔の姿そのまま。「最近足を踏み入れたことがない」と言う寮務委員長の井上君に案内され、昔の建物の中を、私たちが案内してあげました(?)。



(←旧寮入口)
古い電化製品やダンボールや、何か訳のわからんものに埋め尽くされた入り口から潜入。



(旧寮個室→)
昔はこの狭い部屋に2人で生活していました。テレビも冷蔵庫もちろんエアコンもなし。私物は少しの服とふとんくらいでした。



(←電話ボックス)
地下食堂の電話ボックス。寮内で唯一、外界とつながりを持てるライフラインで、標準語が時々聞ける唯一の場所。長電話厳禁で、電話ボックスの後ろで怖い先輩が待っていると、すぐに電話を切って場所を譲りました。



(↑中庭)
中庭。ここでよく野球をやっていました。そのまんま残っていて、今の寮生も時々ここで遊んでいるようです。

昔の寮とともに新しい寮が緑の中にはえる景色は、少々ミスマッチな感はありましたが、とても懐かしく、東京での生活の原点に戻った気がしました。私にとって、新生活を寮でおくった仲間は今でも親友です。今の寮生も、生活スタイルはずいぶんと変わったかもしれませんが、寮で出会った仲間と、彼らも一生の付き合いをしていくんだろうと感じました。そういう意味では、ここ県人寮では今も昔も変わらず、「そんな人間関係が、でつきよる」場所でした。取材に協力してくれた寮生の皆さんどうもありがとうございました。

木虎雅人（昭和59年卒）





何がでっきょんな、という今年の東京玉翠会のキャッチフレーズにふさわしく、映画創りに携わるお2人に香川県と映画の関わり方について話をしてもらいました。

地元文化と映画の関わり

木下：高嶋監督は現在『ほっこまい 高松純情シネマ』という作品を制作中ですがいかがですか。

高嶋：この作品は昨年の『さぬき映画祭2007』の優秀企画に選ばれ、9月の完成に向けてこれから本格的な撮影に入るところです。

木下：普段は東京を中心に活動されているそうですが、地元の高松で映画を撮る、という事での何か特別な部分はあるでしょうか。

高嶋：やっぱり、さぬき弁が一番大変やわ。(笑) 高畑さんは地元出身やけど、主役の人は関東の人なんでセリフを録音して特訓中です。

方言は文化だと思います。

うまく使えば映画のパワーにつながると思うけど、さぬきの人が聞いて変な言葉ではしらせてしまうから大変やでー。

ネイティブの方言を使って物語を作る事によって、よりリアルに人物が描けると信じています。

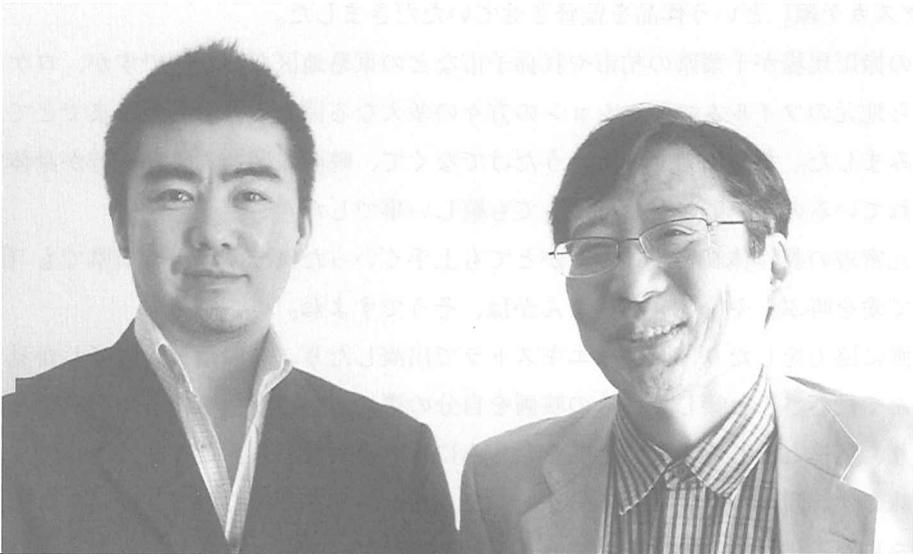
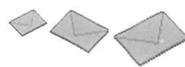
言葉だけでなく食も文化ですから、うどんを食べるシーンも重要です。

木下：なるほど、それは面白いアプローチですね。そうすれば、47都道府県でそれぞれの方言を使ったショートムービーをそれぞれの地元で映画製作してみたりすると、映画を通して様々な文化が見えてくるでしょう。

高嶋：それは面白い。

木下：海外に行く事で日本の良さや特徴が見えてくるように、方言で描く物語を通して地元再発見につながれば、日本自体も元気になるかもしれませんね。

高嶋：そうだね。



Profile

木下 順介(きのした じゅんすけ)

1965年生まれ、香東中学から高松高校へ。
1988年国際武道大学体育学部卒。
在学中にスカウトされ役者として芸能活動を開始。現在も数々の作品に出演。
1996年から芸能活動の傍ら占いを始め、2007年に携帯サイト『3ヵ月後の未来』が記録的大ヒット。菊池寛の『父帰る』をテーマにして脚本監督をした映画『マスカケ線』が2008年は公開予定。次作に平賀源内が題材の映画『エレキテル』を準備中。

Profile

高嶋 弘(たかしま ひろし)

1954年生まれ、紫雲中学から高松高校へ。
1979年早稲田大学法学部卒。
1981年横浜放送映画専門学校(現:日本映画学校)卒業。プロダクション群狼を経て、フリー演出業。これまで、PRビデオ、TV番組、DVD作品などを幅広く構成・演出。現在は『さぬき映画祭 2007』の優秀企画作品『ほっこまい 高松純情シネマ』を製作中。
日本映画監督協会会員。

映画の撮影隊が地元を果たす役割

木下：出来上がった映画もひとつの芸術であり文化だと思いますが、実際に撮影している映画の現場もとても高揚感があって大きなお祭のような雰囲気になりますよね。

高嶋：そうそう、映画の撮影はまさにお祭。

木下：ロケ隊がやって来た、ということで地元の人が映画に関わるようなシステムとして、最近フィルムコミッションというものもさかんになってきています。

高嶋：ロケ場所の紹介やエキストラの手配、現場での様々な撮影への地元の方々の協力などフィルムコミッションの果たす役割はとても大きいです。

木下：私も昨年、HAPPY LOOSERという駄目男ばかり描いたオムニバス映画の中の1本の





『マスカケ線』という作品を監督させていただきました。

その撮影現場が千葉県の柏市や我孫子市などの東葛地区だったのですが、ロケハンの時から地元のフィルムコミッションの方々の多大なる協力でも撮影も最後までとても円滑に進みました。ただ協力するというだけでなく、映画に関わる喜びを皆が身体で感じているのが、監督としてはとても嬉しい事でした。

高嶋：地元密着の製作体制と現地の人がとても上手かった例ですね。香川県でも『世界の中心で愛を叫ぶ』や『UDON』なんかは、そうですね。

木下：映画に協力をしたり、時にはエキストラで出演したり、普段はテレビでしか見ない女優さんや役者さんと接して、その映画を自分の事のように愛情を持って完成を喜んでくれたり、私達と同じくらいに上映を楽しみにしてくれている。こういう一体感も映画の醍醐味です。現場の空気というのは一瞬で人を一体化させてくれます。プロ野球のキャンプを見た子供が将来野球選手にあこがれるように、映画のロケに接した子供達の中から1人でも多くの才能ある人材が生まれてくると嬉しいです。私は昨年東葛地区のロケで強くそう思いましたから、香川県でロケをする『ほっこまい』に物凄く大きな期待をしてるんです。

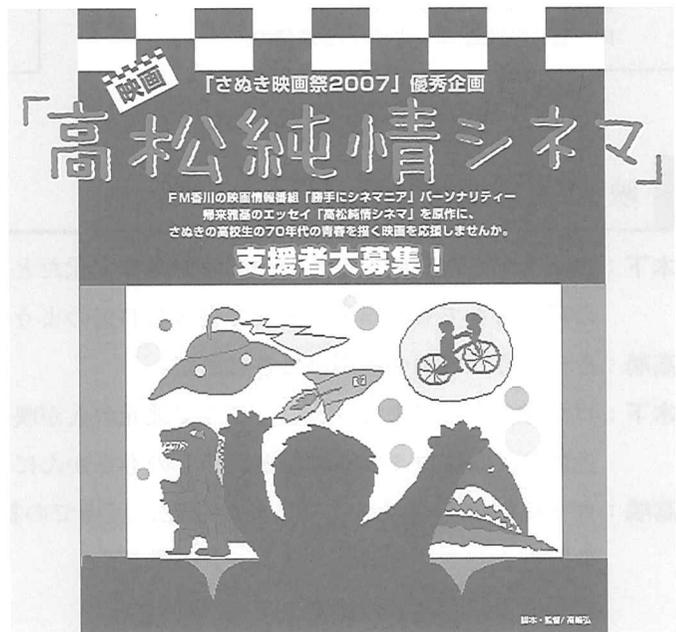
高嶋：そんなにプレッシャーかけないでよ。

地元の映画館と映画

高嶋：ただ、寂しいのは愛情を持って作品に接してくれても、それを上映する映画館がどんどん減ってる事だよな。

木下：確かに。シネコンはどんどんおしゃれになって集客もしてるみたいなのですが、高松だって昔懐かしい商店街の映画館とかもどんどん減ってるという話を聞きました。

高嶋：そうそう。だから映画館へのこだわりというものも『ほっこまい』で描きたいテーマのひとつなんだ。原



「ほっこまい 高松純情シネマ」ブログ
<http://hokkomai.ashita-sanuki.jp/e22109.html>



作者の帰来くんの通ったライオン館は新しいマンションになってしまいうし、当時のような映画館が今の高松に無いので、岡山で探しました。昔、東京の名画座の閉館に係わったことがあって、映画館で観る映画への想いは人一倍強いです。

木下：ところで、帰来さんとのご関係は。

高嶋：中学、高校の同級生。映画館では会ったこと無いから映画の趣味は違うみたいだね（笑）。

木下：そうだったんですね。

高嶋：帰来くんの映画への想いに私の気持ちを託して『ほっこまい 高松純情シネマ』を創っています。

映画『ほっこまい 高松純情シネマ』の今後の動き

木下：『ほっこまい』は今後どのような動きで完成に向うのですか？

高嶋：さぬき映画祭2008は50分の以内の作品という規定なので、まずは高松を舞台にした高校バージョンの作品をしっかりと完成させます。それに京都の大学編を撮り足して最終的には100分ぐらいの劇場公開版にして全国で上映しようと思っています。

木下：なるほど。そのために先立つ物は……、とばかりに製作資金ですね。

高嶋：そうそう、それが1番大変な部分や！「高松純情シネマ」サポーター倶楽部に入っていた皆さん、企業には本当に大きな感謝をしております。

しかし、撮影が始まるとお金が本格的に出て行きます。

まだまだ受け付けておりますので、ぜひ映画製作の熱という部分を共有して応援してやろうという方の入会をお待ちしています。

映画のクレジットに名前が出るし、招待券、DVD、パンフレットなどの特典も付いてますよ。

木下：映画に少しでも関われば感じてもらえると思うのですが、その熱さや高揚感はまさに、青春の息吹、そのものです。どうかどうか皆様の温かいご支援を心からお待ちしております。

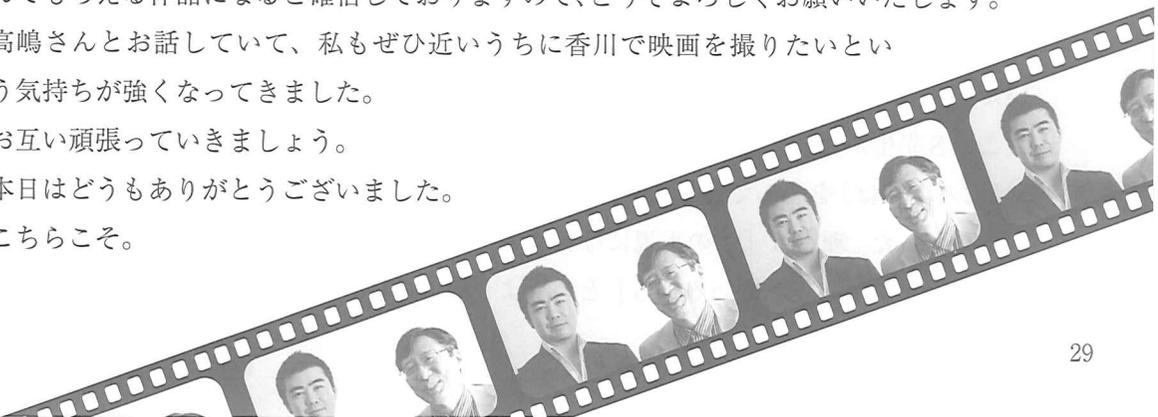
高嶋：最後は製作資金の話になりましたが、『ほっこまい 高松純情シネマ』は皆さんに楽しんでもらえる作品になると確信しておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

木下：高嶋さんとお話していて、私もぜひ近いうちに香川で映画を撮りたいという気持ちが強くなってきました。

高嶋：お互い頑張っていきましょう。

木下：本日はどうもありがとうございました。

高嶋：こちらこそ。





寄稿

高松－ヘルシンキ

植村友香子 (昭和59年卒)

(ヘルシンキ大学人文学部日本語講師)

私の本棚には10年以上、読まずにほったらかしの本があった。かつて世界的なベストセラーになった『ソフィーの世界』フィンランド語版である。フィン語を学び始めて2年くらいの頃だったろうか、語学の勉強を兼ねて読むつもりで買ったものの、数ページも進まずに挫折。ずっと目障りだったのだが、去年の夏、ふと読み出したら非常に面白くて一気に最後まで読んでしまった。

あらすじはご存知の方も多いと思うが、ソフィーと言う女の子がアルベルトというミステリアスな男性から西洋哲学の講義を受けるという、いわば西洋哲学入門書だ。古代ギリシャから始まって、ルネサンスの思想、デカルト、カント、ヘーゲル、モンテスキュー、ルソー、ニーチェ、マルクス、etc. 読みながら私は、高高1年の時、倫理社会の担当だったS先生のことをしみじみと思い出していた。

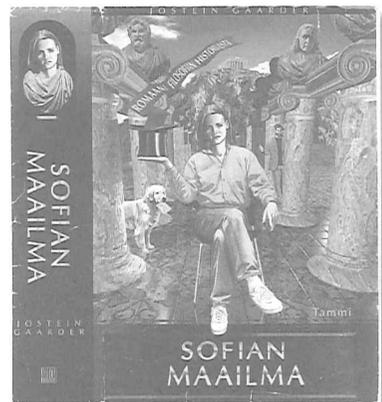
S先生は、いわゆる「教え方の上手な先生」ではなかったと思う。板書は、文字通りミミズのはったような文字だったし、しゃべり方に独特の癖のようなものがあって、眠くなるようなつぶやき声が続くと、突然の大声がはじける。お年は50をとうに超えていらっしやっただろう、よく「私は高血圧で体調が悪いんです」などとほやいたりした。

このS先生が最初に出した宿題は「井上靖の『しろばんば』を読んで感想文を書け」というものだった。理由は「この小説には日本人の倫理観がすべて現れているから」というよ

うなことだった。宿題だからしょうがない、とにかく読んで感想文らしいものを書いたが、いったいどこに「日本人の倫理観」なるものが現れているのか、正直ピンとこなかった。この点について先生も別に解説なさったりはしなかったと思う。なさったのかも知れないが、全く記憶にない。

そのかわり、この宿題に関して一つ強烈に心に残っていることがある。と言うか、このことはずっと忘れていたのだが、その後、私自身がヘルシンキで教壇に立つようになって突然思い出したのだ。

その出来事とはこういうことである。感想文の提出が遅れた生徒が、先生のいらっしやらない時に、職員室の机の上に感想文を置いて行ったらしい。次の授業にやってくるや否や、先生はずいぶんご立腹で、「書いたレポートというものは、教師がいない時に机の上にポンと置いていくものではない。きちんと相手に手渡すものです！」と繰り返しおっしゃるのである。私は、なぜ先生がそんな、些細なこと(と当時の私は思ったのですが)にこだわるのか、全く分からなかった。宿題の提出が遅れたこと自体を問題にしているのではない。それもよくないだろうが、いけないのは、教師



フィンランド語版ソフィーの世界



のいない時にそれを「ポンと置いて行く」ことなのだ。この点だけは一步の妥協もできないと言わんばかりの剣幕なのだが、しかし、何故それがいけないのかということは説明なさらなかった。

『しろばんば』がきっかけで、私は高校時代に井上靖の作品をいくつも読んだ。中でも『しろばんば』は折にふれ読み返したが、S先生のおっしゃっていた「日本人の倫理観」なるものが何となく分かるようになったのは、すいぶん後になってからだ。それは、自分自身が日本を離れて暮らすようになり、日常をおくる未知の地(ヘルシンキ)にも、たまに訪れる既知の地(日本)にも距離感を感じる中で、徐々に理解できるようになったように思う。「書いたレポートはポンと置いて行くものではない」ということも、今では実感できる。が、もしその理由を説明しろと言われても、うまく言葉にできないような気がする。それくらい、このことは哲学的な問題なのかもしれない。

『ソフィーの世界』は、そのS先生の倫理社会の授業の世界だった。S先生はカントがお好きなようで、「道徳律」の話など特に熱心に語っておられたように記憶している。先生の情熱に促されるように、図書館に行ってルソーに関する研究書を読んだこともあったが、反ってわけが分からなくなっただけだった。

ヘルシンキに暮らして長くなるが、自分がヨーロッパの思想の伝統と全く違うところからやって来たことが年々強く感じられるようになっていく。そうやって初めて、ようやくこの本が語る話が理解できる準備ができたのだろう。10年前に読み通せなかったのは、単に語学力が足りなかったからではなく、思想の違いというものが、いかに私たちの日常

の思考に影響を与えているのか、そのことに対する問題意識が深くなかったせいでもあっただろう。

それにしても、S先生は何と言う困難な仕事をなさっていたのかと思う。15歳の私みたいなガキに西洋の哲学を分かりやすく解説し、理解させようというのである。まさしくmission impossibleとでもいうしかない。しかし、たとえ百分の一も理解できてはいなかったとしても、高校1年の時に西洋の名だたる哲学者の名前を聞いておいたことは嘘えようもなく貴重なことだった。と、今になって思う。

分かりやすく説明することは、言うまでもなく重要なことである。しかしいくら言葉を尽くしても、その時は分かってもらえないこともある。それでも、語っておくことは大切だ。語り手が、「このことは語っておかねば」と信じることを、情熱をもって語れば、それは必ず聞き手の心に残る。聞き手がたとえそれを意識していなくても、心の奥底で静かに機が熟すのを待っているのだ、と『ソフィーの世界』は教えてくれた。そして今、私がなんとかこうしていられるのは、真剣に何かを私に語りかけてくれた、無数のS先生たちのおかげだと思う。

ところで、このS先生についての私の記憶、果たしてこれで正しいのだろうか。長い年月の間に私の脚色が入ってしまっているかもしれません…



寄稿

遙かなる南の島の思い出

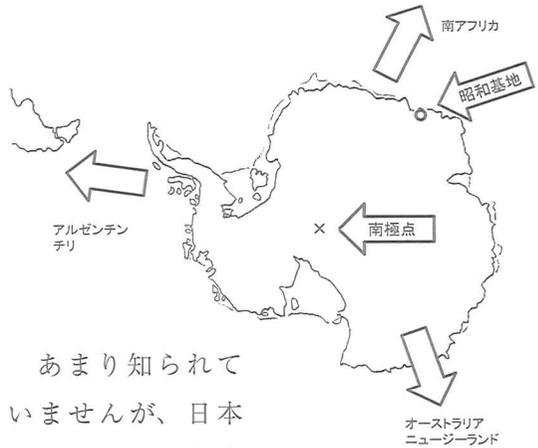
山本 正人 (昭和59年卒)

私は、1990年の12月から1992年の1月まで、日本を遠く離れた南の島で暮らしていました。その島にやってくる定期船は年に1度、とても辺鄙な所でした。

どのくらい南かというと、南緯69度、立派な南極圏です。島の名前は「オングル」、定期船の名前は「しらせ」といいました。



定期船(?)しらせの勇姿



あまり知られて
いませんが、日本
の南極観測の拠点

である昭和基地は、南極大陸ではなく、大陸から10kmほど離れた、小さな島の上にあるのです。もっとも島の周りの海は1年中凍りついていて、その上をスノーモービルや雪上車でガンガン走ることができました。観測用の小型飛行機の滑走路も、この氷の上につくられていました。

昭和基地で1年を過ごすことは「越冬」とよばれていました。越冬する目的は地球科学上の定点観測点の維持ということと、南極でしか成し得ない学術的な研究成果をえることです。

当時、私は大学院の修士課程の学生でしたが、大学を休学して、文部技官さんになって、定点観測点の維持の一つとして、地震計や潮汐計のお守りにこの島へ出かけました。正直、私にとって三食宿舎付きの長期バイトのような感覚でした。

というのも、越冬するメンバーは約30名ほどですが、このうちの半数は大学の先生や国の研究所の研究者であり、立派な成果を得ることを目的としているため、1年を無駄にして帰れない責任があります。残り半分の人たちは、生きていくために必要な、衣食住を維持する機械類のメーカーの技術屋さんたちや、お医者さん、コックさんでした。究極の単身赴任とも呼ばれていましたが、ライフラインを維持するというこれまた重い責任を持って1年を過ごしていました。

その点私の仕事は、まあ、お気楽でした。というのも南極ではめったに地震は起きないし、潮汐データの収録なんかは自動化されていますので、本来の仕事は1日2~3時間で終わって

しまうこともありました。

そんな訳で、私は、文部技官として極地手当付きの俸給をいただき、忙しい皆さんのお手伝いに勤しむ、バイト君でした。海氷の生成過程を研究するための海水プールの作成、航空写真撮影用の対空標識用のペンキ塗り、雪上車の点検などなど。どれも貴重な体験でした。

海水プールの作成とは気温がマイナスの屋外での水仕事いや、氷仕事ということです。寒いです。防寒・防水手袋をしていたって冷たいものは冷たいのです。対空標識は動かない物の上にかきます。氷の上には書けません。スノー



働く山本さん

モービルで氷上疾走して岩礁を探すのです。スノーモービルに屋根やドアはありません。目だし帽にゴーグルという銀行強盗のような外見をしても、氷点下の中、風を切つての疾走は心も体も冷えました。

とまあ、苦勞自慢のネタはつきませんが、結構そんな境遇を楽しんでいたのも事実です。

オーロラも見ました。野生のペンギンやアザラシも手が届くくらいの間近で見ました。ダイヤモンドダストも見ました。氷点下35度の深夜の巡回も経験しました。

ただ、20年近くたった今になると、高松高校での高校生活と同じで、全てが幻か夢のようで、ほんとに私は、あの南の島にいたのだろうか。などとも思う今日この頃です。



南極にいても誕生日は大切



越冬隊員集合。山本さんはどこ？



高高プロ野球人 列伝

高高は、日本で初のプロ野球選手となった故・三原脩から現役の松家卓弘まで、10人のプロ野球選手を輩出している。「代打満塁逆転サヨナラ本塁打」の樋笠一夫、『あなた買います』の穴吹義雄などのエピソードを耳にした方も多いと思うが、高高OBにホームラン王がいたことをご存知だろうか？ 改めて、高高出身のプロ野球選手10名の履歴・成績を紹介する(年数で特に断りのないものは西暦を用いた)。 池田佳睦(昭和59年卒)

■ 三原 脩(みはら・おさむ)

1911.11.21生～1984.2.6没
168cm・64kg／右投右打
高松中―早稲田大―全大阪―巨人(36～38引退、47～49)―西鉄(51～59)―大洋(60～67)―近鉄(68～70)―ヤクルト(71～73)
【通算成績】実働3年108試合92安打0本塁打40打点27盗塁、打率.226
【監督通算成績】通算26年3248試合1687勝1453敗108分、勝率.537 優勝6回 日本一4回 野球殿堂入り(83)

31年春の早慶戦でホームスチールを成功させ(対する慶応の投手は高松商出身で、のちに終生のライバルとなる水原茂)、脚光を浴びるが、33年、結婚を機に野球部を退部。大学も中退して帰郷する。その後、大阪のクラブチームでプレーを続けていたところ、34年6月に大日本東京野球倶楽部(のちの巨人軍の前身)と契約を結び、日本初のプロ野球選手となる。戦争で脚を負傷したことから実働3年で現役を退き、戦後は読売新聞に記者として勤めていたが、47年、総監督として巨人に復帰。49年にはジャイアンツを戦後初の優勝に導くが、翌50年は前年シベリアから復帰した水原茂が監督となり、三原は指揮権のない総監督に祭り上げられる。これをよしとしない三原は51年、新興の西鉄ライオンズに転じ、「青バット」の天下弘を中軸に据え、中西太・豊田泰光・稲尾和久らの新鋭を鍛えてペナントを4度制す。中でも、水原率いる巨人と56年から3年連続で対決した日本シリーズは「昭和巖流島の決闘」と称され注目を集めたが、西鉄が3年連続で巨人を下すことに。その後、60年に大洋の

監督に転じた三原は、それまで6年連続で最下位だった同球団を初優勝に導き、不利が伝えられた大毎との日本シリーズも4連勝で制し、三原の名声はここに極まった。以降も近鉄、ヤクルトの監督を務め、監督引退後は、日本ハムの球団社長も務めた。監督として3248試合は歴代1位、同1687勝は歴代2位の記録。「魔術師」「知将」の異名を取り、83年には殿堂入りを果たした。

■ 加藤正二(かとう・しょうじ)

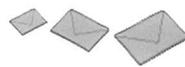
1914.3.3生～1958.8.17没
176cm・75kg／右投右打
高松中―中央大―名古屋・産業・中部日本・中日(39、43～44、46～47)―急映(48)―大映(48～52)
【通算成績】実働10年799試合752安打57本塁打364打点62盗塁、打率.271、本塁打王(43)

兵役から戻った43年、古川清蔵、岩本章(ともに名古屋)と並ぶ4本塁打でホームラン王を獲得。当時は戦時中ということもありボールが粗悪で、リーグ8球団の総本塁打数が73でしかない時代であった。56年から58年途中まで中大の監督も務めた。

■ 樋笠一夫(ひがさ・かずお)

1920.3.20生／176cm・68kg／右投右打
高松中―陸軍士官学校―広島鉄道局―三井鉱山美唄―広島(50)―巨人(51～57引退、58)―近鉄(60～61)
【通算成績】実働8年548試合315安打54本塁打194打点25盗塁、打率.229

高松中で2度甲子園に出場。尽誠学園の監督を務めたあと、30歳となる50年に、創設されたばかりの広島球団に1年契約で入団。21本塁打、72打点とチームの二冠王となる活躍をみせたが、契約満了で帰郷。その後、巨人から



の熱心な勧誘で翌51年6月に球界に復帰。以後は代打男として活躍し、56年3月25日、中日の杉下茂から放った史上初の代打満塁逆転サヨナラ本塁打は今でも語り草である。

■ 稲垣定雄(いながき・さだお)

1923.4.18生/173cm・71kg/右投右打
高松中―中央大―琴平電鉄―毎日(52~54)
【通算投手成績】実働2年9試合0勝1敗6奪三振、
防御率4.50
【通算打撃成績】実働3年71試合26安打0本塁打13
打点1盗塁、打率.228

■ 続木 清(つづき・きよし)

1933.4.20生/173cm・74kg/右投右打
高松高―西鉄(52)―国鉄(53~54)
【通算成績】一軍出場なし

■ 穴吹義雄(あなぶき・よしお)



5 穴吹義雄 (網島理友監修
「2006BBMノスタルジック
ベースボール」より)

1933.5.6生
175cm・81kg/右投右
打
高松高―中央大―南海
(56~68引退、69~85)
【通算成績】実働13年
1166試合814安打89本
塁打25盗塁、打率.264
【監督通算成績】通算4年
392試合150勝211敗31
分、勝率.416

東都大学リーグの
スラッガーとして
勇名を馳せる。プロ

入り時には熾烈なスカウト合戦が繰り広げられ、小説『あなた買います』のモデルとなった。56年の開幕戦でサヨナラホームランを放つ華々しいデビューを飾り、昭和30年代の南海の「400フィート打線」の一角を占め、5度の優勝に貢献。引退後は長らく二軍監督を務め、83~85年の3季、一軍でも指揮を執った。

■ 神高義幸(かんだか・よしゆき)

1934.4.14生/171cm・66kg/右投左打
高松高―西鉄(53~54)
【通算成績】実働2年13試合2安打0本塁打0打点
0盗塁、打率.200

■ 田中 調(たなか・みつぐ)

1944.6.17生/175cm・65kg/左投左打
高松高―東映(63~71)―ヤクルト(72)
【通算成績】実働10年366試合65勝66敗811奪三振、
防御率3.33

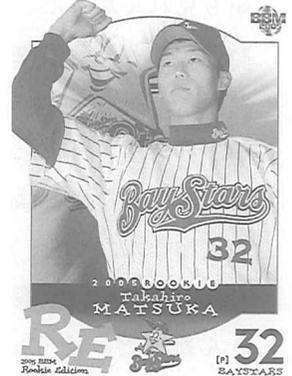
62年夏の県大会で優勝も、北四国大会で西条高に敗れ(延長16回サヨナラ)、甲子園出場はならず。その後、同郷の水原茂監督の誘いを受け東映入り。65年から17、10、11、9、9と勝って主力投手の一人として活躍し、オールスターにも3度出場した。72年、三原が監督を務めるヤクルトに移籍し、同年限りで引退。

■ 橋本勝隆(はしもと・かつたか)

1944.5.5生/175cm・70kg/左投左打
高松高―中央大―中央精版―中日(67~68)
【通算成績】実働1年1試合0勝0敗0奪三振、防御
率0.00

■ 松家卓弘(まつか・たかひろ)

1982.7.29生
184cm・85kg/右
投右打
高松高―東京大―横
浜(05⑨~)
【通算成績】一軍試合
出場なし
【二軍通算成績】74試
合3勝7敗3S87奪
三振、防御率4.26(08
年6月15日現在)



松家卓弘(「2005BBM
ルーキーエディション」
より)

高高2年時の99年
秋の県大会で準優勝
し、四国大会に進出

したが、準々決勝で明德義塾に敗れ、翌春の甲子園出場をあと一歩でのがす。現役で東大に進んで通算3勝17敗も、最速147kmを計測し、「東大野球部史上最高のタレント」と評された。04年秋のドラフトで横浜から9巡目指名を受け入団。高高から史上10人目、東大から史上5人目のプロ野球選手となった。

(写真提供:ベースボール・マガジン社)



怪童・中西 太

義父・三原 脩を語る

昨年末に発売された『西鉄ライオンズ 最強の哲学』(中西太著、ベースボール・マガジン社刊)という新書がベストセラーとなっている。この書は、“怪童”の異名を取った往年のスラッガー、中西太氏が、義父でもある三原脩監督が遺した「三原ノート」に独自の解釈を加え、西鉄の黄金時代を振り返ったものである。旧制高松中出身の偉大な大先輩、三原脩について、中西氏と三原監督の長女でもある、敏子夫人に語っていただいた。(取材・構成＝しゅりんぐ池田)

■ 合理主義者・三原 脩

——中西さんが三原監督に初めて会われたのが高校3年の秋だそうです。

中西 わたしは早大に進むつもりだったんだけど、そのころになるとプロのスカウト合戦が激しくなってきたね。それから逃れる意味もあって、三原さんが早慶戦観戦に呼んでくれたのよ。

——初めて会った三原監督の印象というのは？

中西 いやあ、もう、郷土の先輩とはいえ、雲の上の人だからね。恐れ多くて、まともに顔も見れなかった。わたしは後に娘婿となるわけだけど、その距離感は終生変わらなかったね。三原さんという、近寄りがたい、怖いようなイメージを持たれているかもしれないけど、そんなことは全然なかった。あれだけの人物なんだから、選手に、ああしろ、こうしろと命じて、威張っていてもよかったと思うんだけど、そういうところはまったくなかった。

——三原さん自身が、そういうのが嫌いだったからじゃないですかね。三原さんが早大野球部を辞めたのは、早稲田の精神主義的な野球に馴染めなかったから、という説もあります。

中西 確かにオヤジは、練習のための練習のような、バカらしいことはやらなかったね。



三原 脩(「2008BBM西鉄・太平洋クラブ・クラウンライターライオンズ・メモリアルカードセット」より)プロフィールはP.34参照

頭ごなしに、ああやれ、こうやれというのではなく、ちゃんと、その意味を説明していたし。

——三原さんは、野球に科学を持ち込んだ最初の人だと思うんですね。仰木さん^(注1)なんかも、三原さんをデータ野球の元祖と評しています。

中西 とにかく、野球をよく研究していたね。自分の体験と本で読んだことなどをミックスして、何か思いつくところがあると、すぐノートにメモしていた。

(注1)仰木 彬。西鉄黄金期の二塁手。近鉄、オリックスで監督を務め、優勝3回。三原の影響を色濃く受けた采配は、「三原魔術」をもじって「仰木マジック」と称された。また、仰木監督の下、中西氏は近鉄、オリックスで6年間コーチを務め、数々のドラマを生む名コンビでもあった。



——三原さんは、そういう合理主義者である一方で、「ツキ」とか“カン”というものを大事にする一面もあって、自分なんかはちょっと矛盾を感じるのですが…。

中西 矛盾？ 矛盾しとるかね？ “ツキ”や“カン”といっても、占いのものではないよ。野球の要素の中で、起こりうることをすべて想定した上での、それだからね。そういう臨機応変さ、柔軟性も併せ持った人だったよ。

■ 言葉の人・三原 脩

——レイズの岩村選手^(注2)が使って有名になった「何苦礎(なにくそ)」^(注3)という言葉も三原さんから伝えられたものだと思いますね。

中西 うん、あれは仏教あたりから来た用語なのかな？ わたしが教えたこの言葉を、岩村が座右の銘にしているということで有名になって、最近は若い子たちからも、「何苦礎魂」って書いて下さいと、よく言われるよ(笑)。



中西さんと敏子夫人

(注2) 岩村明憲。元ヤクルト、現タンパベイ・レイズ所属の内野手。当時のヤクルトの監督、若松勉氏がプロ入り時の打撃コーチが中西氏という縁で、岩村は孫弟子に当たる。(注3) 罵り言葉である「なにくそ!」を、「何苦礎」と書き換えたもので、「何事にも苦しむことが礎になる」というような意味に解釈されている。

——三原さんはそのように言語感覚にすぐれた人で、「神様、仏様、稲尾様」^(注4)、「まだ首の皮1枚でつながっている」^(注5)、「野球は筋書きのないドラマ」等々、人口に膾炙している名コピーをたくさん考案していますね。

中西 なにしろ、元新聞記者だしね。マスコミを通して選手やファンに野球を伝えようとしていたんでしょう。

——三原という人は、それまで漫然とプレーするだけだった野球を、そうした言葉によってスペクタクルスポーツに昇華させた、日本のプロ野球にとっての大恩人だと思いますね。

■ 家庭人・三原 脩

——さて、奥様にもお話をお伺いしたいのですが、お父様は、家庭ではどういう方だったんでしょうか？

敏子夫人 躰とかは、ものすごく厳しい人でしたよ。

——それは意外な感じがしますね。あれほど、開明的な方なので、家庭でも、やさしいお父さんなのかと思っていました。

敏子夫人 その辺はね、やはり、“明治の人”なんです。わたしが学校から帰ってきても、予習・復習をきちんとやりなさいと。ところが、高校に入ったら、もう勉強はしなくていい。「女に学問はいらない」という、“明治の人”の考えなんです。

(注4) 56年にプロ入りした稲尾和久は、三原退任の59年までの4年間で276試合に登板して119勝と、その鉄腕ぶりが際立った。58年の日本シリーズでは、5連投で4連勝、第5戦ではサヨナラホームランを放つという活躍で、この際に「神様、仏様、稲尾様」のフレーズが飛び出したと言われている。



中西 しかしね、三原という人は家族を大切に
にする人でしたよ。冒頭でも言った、早慶戦
に連れて行ってもらったあと、成城の自宅に
招いてもらったんだけど、もう映画の中のよ
うな家庭で驚いた。当時の三原邸には四男一
女がいたんだけど、それぞれの席にお皿が置
かれていて、メインディッシュを切り分けたり
してね。四国の田舎のあんちゃんはびっく
りしたもんよ（笑）。

——今から半世紀以上前（正確には1951年秋
のこと）に、それはすごいですね。

中西 三原のお母さん^(注6)も面白い人でね、
最後はオヤジといっしょによく麻雀をしたよ。

——三原さんは采配に役立てるためか、麻雀
や囲碁をよくやっていたそうですね。

敏子夫人 最晩年は、父もここ（中西邸）で
いっしょに暮らしていたんですが、ある日、
碁が打ちたいと言い出しまして。近所に上手
な方がいらっしゃるので、お願いしてみま
しょうか？ と言ったら、「いや、あの人は
強いから嫌だ」って（笑）。最後まで負けず
嫌いな人でしたね。

中西 オヤジはやはり戦火の下で弾をかいく
ぐってきた人だから、何と言うか“胆力”が
違ったね。数奇な運命を辿った人だけど、痛
快な人生だったと思うよ。もう、ああいう人
は出て来んだろうな。

——はい。わたしたちも、そんな偉大な先輩
の功績をこれからも語り継いで行きたい
と思います。今日はどうもありがとうご
ざいました。



中西 太（網島理友監修「2006BBMノ
スタルジックベースボール」より）

Profile

1933.4.11生。高松一高から52年に西鉄入り
して新人王。以降、首位打者2回、本塁打王5
回、打点王3回と大活躍。62年、29歳の若さで
監督兼任となり優勝1回。71～73年は三原監
督の下、ヤクルトでヘッドコーチ、74～75年
は三原球団社長の下、日本ハムの監督も務め
た。以降も阪神・近鉄・オリックスなどで監督・
コーチを歴任。数々の打者を育成し、名伯楽と
呼ばれる。08年4月、同氏が寄贈した現役時
代のトロフィーなどを展示する「怪童 中西
太記念コーナー」が高松市市民文化センター
に設けられた。

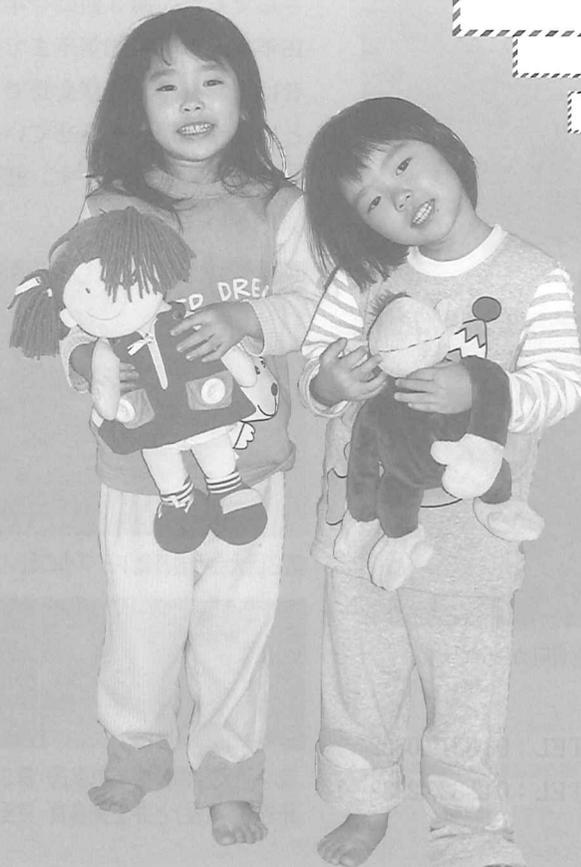
（写真提供：ベースボール・マガジン社）

（注5）58年の日本シリーズで0勝3敗と王手をかけられ
た際に三原が語ったとされるフレーズ。その後、雨天中止
を挟み、西鉄は稲尾の獅子奮迅の働きもあって、3連敗か
らの4連勝という史上初の大逆転劇で3年連続の日本一
を達成する。

（注6）三原夫人の妙子さん。合宿所住まいが義務付けら
れていた当時の早大野球部において、三原は33年正月に
結婚。この際に、「女をとるか、野球をとるか」と迫られ、「女
をとります」と返し退部したとの説もある。同年1月29日
に三原の父・一彦が亡くなっているのだが、その父の希望
を容れ、前日28日に三原は結婚式を執り行った。



ありがとうございました

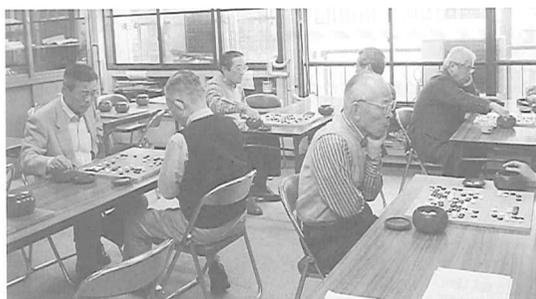


東京玉翠会 同好会のご紹介

囲碁同好会

平成7年9月に発足した囲碁同好会。去る3月29日13回目の会を開きました。参加者は14名でしたが興奮のうちに終わりました。懇親会は讃岐弁まる出しの爆笑。メンバーは52人いたのですが今は30人。少し寂しくなりました。手合いは3級?6段までおられます。囲碁愛好家の皆様、言葉は通じなくても世界に通じる頭のスポーツ、是非のご参加をお待ちしています。

次回は9月6日(土)で決定しています。新たにご参加の方は下記世話役までご連絡ください。お待ちしております。(3月/9月の年2回開催)



対局風景



優勝者 藤澤恒代4段(向かって右)

〈世話役〉

井上 榮(昭和33年卒)

横田義直(昭和35年卒)

菊池寛杯争奪麻雀愛好会

●第2回と第3回の大会を実施。

昭和初期の爆発的な麻雀ブーム時、火付け役であったのは、私たちの先輩の菊池寛が社長をしていた文芸春秋社。3年前の11月、ゴルフの際の麻雀から「菊池寛杯争奪麻雀大会」の構想が始まった。その約半年後から、5回の準備会を経て、一昨年12月2日に第1回を実施した。参加者は平成16年卒の20歳から昭和30年卒の70歳までの24名。栄えある第1回の優勝者は東京玉翠会の渡辺修会長でした。第2回は昨年7月28日に、平成16年卒から昭和33年卒までの24名が参加して、麻雀クラブ「柳 銀座本店」で行われました。優勝者は昭和57年卒の鳥居研志さんでした。第3回は今年の2月2日に、平成16年卒から昭和30年卒までの32名が参加。優勝者はまたもや渡辺修会長でした。回を重ねるごとに盛り上がりを見せています。第4回大会は8月9日に実施します。ぜひ、みなさま。御参加下さい。



第2回大会の最終戦トップ卓の戦い。この優勝者が鳥居さん



第2回大会の優勝者の鳥居 第3回大会の優勝者の渡辺修東研志さん(左)と井上榮会長 京玉翠会会長(左)と井上榮会長

〈連絡先〉

神崎 俊 (昭和52年卒)

e-mail : t-kanzaki@pearlace.co.jp

小山宏記 (昭和53年卒)

e-mail : koya@hyrock.co.jp

土田 充 (昭和53年卒)

e-mail : tsuchida@muse.dti.ne.jp

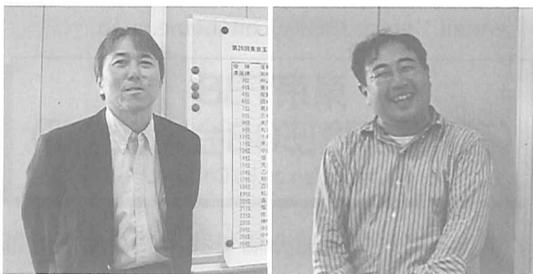
庄村敦子 (昭和54年卒)

e-mail : YHD06003@nifty.com

ゴルフ同好会

平成6年、ゴルフ好きがクラブを持って集い“大いに楽しもうよ”と始められた会も今回で28回になりました。春と秋の日曜日、高中の大先輩から平成の若者までスコアに関係なく楽しめます。初心者には諸先輩方が丁寧に御指導くださり、女性には女性優勝という特典があります。“クラブ持っただのぞいてみようや!”の軽いノリでご参加ください。

第28回のゴルフコンペは5月18日五月晴れの中、成田フェアフィールドゴルフクラブで行いました。新緑に包まれ、参加者26名がファーの声も高らかにプレーし、今回は50年パワーがさく裂しました。



濱寄さん(優勝)

三好さん(初参加)



〈連絡先〉

小島豊子 (昭和43年卒)

e-mail : toyoko@d08.itscom.net

東京玉翠会オールスターゴルフ

●名門ゴルフ場ということが大事？

絶対「東京よみうりCC」でなかったらいかんということはないのですが、一般に名門といわれているゴルフ場でのプレーを楽しむこともゴルフ上達には必要かと。

開催日も毎年春(4月)と秋(11月)に定着しており、今秋は11月12日水曜日に、回を重ねて第20回のコンペが予定されています。参加希望の方、幹事までご連絡お待ちしております。

〈連絡先〉

小山宏記 (昭和53年卒)

e-mail : koya@hyrock.co.jp

高高神田会

<http://www.gyokusui.com/kandakai/kanda-index.html>

●テーマは特にナシ 先輩後輩のコミュニティの場 人脈作り、商売のネタになるかも？

高高神田会は他の同好会と違いまして、ゴルフとか囲碁とか美術とかという決まったテーマはありません。

高中、県女、高高卒業生の寄り合い、もたれ合いの場所であり、卒業生のみならずその家族、知人、友人も交えて豊かな？コミュニティを作っています。まあ一度おいでませ。

※先日、熱心に当会に係わられておられた入江久先輩（S42卒）がご逝去されました。この紙面をお借りして謹んでご冥福をお祈りいたします。

第29回神田会 東慶寺コンサート



東慶寺(2007年11月18日)

〈連絡先〉

岡崎 洋 (昭和37年卒)

e-mail : okazaki@o2m-law.com

神崎 俊 (昭和52年卒)

e-mail : t-kanzaki@pearlace.co.jp

小山宏記 (昭和53年卒)

e-mail : koya@hyrock.co.jp

平成会

●文字通りS63+平成卒の

会員が集まった懇親会

昭和年代卒業のパワフル会員に負けじと結成された平成卒業生の集まり。1年に何回か懇親会を開いて楽しむのが基本。でも、それなりに高年生らしく、多少の大人飲みもできるところ

あり。今後の活動乞うご期待！

〈連絡先〉

斉藤利幸 (平成元年卒)

e-mail : t3saito@par.odn.ne.jp

アール・コール・アンリミテッド

高松高校音楽部（TMC）OBが中心の合唱同好会です。OBの飲み会がそのルーツ。“練習後のビールが最高”という人ばかりです。合唱経験の有無は問いません。とにかく歌いたい（飲みたい？）という人、大歓迎です。月1回、土曜の午後、田端で練習&飲み会を行っています。今年は1月に文京区『合唱のつどい』に参加しました。7月には東京都合唱祭に参加の予定です。飲み会だけの参加も歓迎します。興味のある方は、是非ご連絡ください。



〈世話役（連絡先）〉

桑原正芳 (平成元年卒 旧姓小西)

e-mail : kony-kuwa@music.email.ne.jp

〈連絡先〉

廣瀬壮一 (昭和51年卒)

e-mail : shirose@ww.catv-yokohama.ne.jp

新井ゆかり (昭和54年卒 旧姓中西)

e-mail : yuka-1960@jcom.home.ne.jp

東京TBB

(高高吹奏楽部OB会東京支部)

<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife/4562/>

例年、当同好会紹介欄で我々高高吹奏楽部OB会（TBB）の紹介をさせて頂き、お蔭さま

にて「隠れOB」が毎年数名は発掘!? されて
おります。創部50年、ブラバンOBは毎年5～
6名確実に東京の大学に出て来てますので名簿
上は200余名になります。現在半数は判明して
いますが、もっとピッチを上げたいと思ってい
ます。今年も会場での名乗り出を期待してい
ますが、やはり3年前のような盛り上がり（甲
子園出場）も大いに期待されるようです。



白川真理(19FI)さん他20数名の熱演！



校旗(赤坂見附ゲトライデ寄贈)もできました

〈連絡先〉

頼則 絢太 (昭和34年卒) 東京TBB会長 (初代Tp)

e-mail : call001@blue.ocn.ne.jp

讚美会

いま会員は51名ですが、東京玉翠会の会員以
外の方もこの会の行事にはお誘いして芸術文化
の交流と親睦を深めています。最近では新国立
美術館で開催されたオランダの巨匠フェルメル
の「牛乳を注ぐ女」サントリー美術館では国
宝の「鳥獣戯画」を鑑賞、本年は芸術と文化の
街として海外からの観光客が多い茨城県笠間市

を探訪、人間国宝・荒川豊蔵・松井康成（陶芸
家）・北大路魯山人が住んでいた春風萬里荘・
笠間日動美術館では佐伯祐三の特別展を日帰り
で巡りました。今秋は1泊2日で美術館めぐり
を計画中です。お気軽にご相談ください。



春風萬里荘



新国立美術館

〈連絡先〉

長谷川 汎^{ひろし} (昭和29年卒)

e-mail : sky.h2.2008.ks@d7.dion.ne.jp

インターネット研究会

<http://www.gyokusui.com/>

●東京玉翠会ホームページの管理者

平成8年(1996)に東京玉翠会ホームページ
を開設して以来、その管理を担当している。内
容は「各学年で作成しているホームページとの
リンク集」「卒業生を応援するページ」「東京玉
翠会で作った同好会のページ」など。

〈連絡先〉

土居 範行 (昭和47年卒)

e-mail : doi@ab.mbn.or.jp

関西玉翠会会長

樋口 順一（昭和34年卒）

関西玉翠会は今年第15回総会を迎えます

本年も東京玉翠会総会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

また、平素は、関西玉翠会の活動に対してご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年11月10日開催の関西玉翠会総会において藤井義弘会長が退任され、顧問になりました。



壇上の樋口会長

そして不肖私が後任の会長を仰せ付けられました。大先輩の後を継ぐには極めて力量不足ですが、前会長を初め諸先輩方のお力添えを得て、微力ながらお役に立てるよう尽くしていきたいと決意いたしております。皆様のご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。なお、同総会において島田清隆副会長が顧問になられ、後任に岡健氏が選出されました。

関西での玉翠会は、昭和38年に母校の創立70周年に際し、当時の関西電力・芦原義重社長、辰巳商会・太田誠三郎会長が中心になり、玉翠会京阪神支部として第1回の公式な会合が持たれたことに始まります。但し、それより3～4年前の昭和34～35年頃から有志の

集まりがあったとのことです。その後、芦原支部長のもと毎年会合が持たれました。

そして母校創立101年目となる平成6年に、関西玉翠会に名称が改められました。この年9月4日に関西国際空港が開港しています。母校の「新たな100年に向かっての出発の年」であり、関西が世界への玄関として飛躍しようとする年に、関西玉翠会に改称されたことは、その出発に相応しい年であったと思われれます。しかし、翌年平成7年1月17日に、淡路・神戸地域を震源とする震度7の激震に襲われ、関西玉翠会会員の多くの方が被害を受けられました。このためこの



笑顔！笑顔！笑顔！

年の総会の開催が危ぶまれることになりましたが、当時担当だった昭和39年卒の皆様の大変な努力により「被災会員を元気づける会にしよう」と無事総会は10月21日に大阪全日空ホテルで実施されました。その時発行の関西玉翠会会報第2号には「阪神大震災と玉翠会会員」と題して、被災された会員の近況が記録されています。同総会で関西玉翠会第二代会長に藤井義弘・当時日立造船会長が就任され、芦原義重初代会長は名誉会長になりました。

15回目という節目を迎えるに当り関西玉翠会の発足時の様子をご紹介しました。現在会員数は約4000名、総会参加者数は年々増加し、400名に達しようとしています。関西玉翠会のホームページも開設して8年余となり、毎年発行される会報の内容も充実し会員相互の情報交換の場となっています。本年は昭和52年卒の方々が主幹事となり、10月18日（土）に「ホテル大阪ベイタワー」で「咲かそう！青春の花」を総会テーマに開催予定です。

最後になりましたが、東京玉翠会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。



声高らかに！

岡山玉翠会 事務局長

多田 讓治（昭和44年卒）

東京玉翠会のみなさまには、ご健勝にてご活躍のことと存じます。今年の夏も猛暑になるのでしょうか、先日5月3日には、岡山でもはや31.4℃の真夏日を記録しました。暫定ガソリン税の復活で、連休前から以前以上の値段になり、連休中は地方の高速道路でも渋滞でした。

さて、岡山玉翠会総会は、例年10月のいずれかの日曜日に、その準備会を兼ねたその年の最初の役員会を1月に開催しています。昨年度第29回岡山玉翠会総会を平成19年10月21日（日曜日）午後3時30分からアークホテル岡山で開催し、恩師として、溝渕利博校長先生、岡崎仁一先生、齋藤祥子先生に、来賓として、真鍋武紀香川県知事、太田房雄徳島玉翠会会長に、本部からは大西大介会長にそれぞれご出席いただきました（写真1）。総会では、溝渕校長先生には、高高生の進学・クラブ活動状況など、真鍋香川県知事には、香川県内の行事予定など、また大西会長には各玉翠会支部の状況や高高OBの地元へのUターン促進などをお話いただきました。岡山県は香川県の真向かいで、瀬戸大橋で繋がっているとは言え、香川県や高高の情報は意外と少なく、岡山の会員にとっては耳新しくかつ貴重なものです。

今年の1月の役員会（写真2）では、今年度の総会が第30回という節目を迎えることから、例年とは違う企画をという意見も出ています。岡山玉翠会会員は現在300余名（もっと多くの出身者がいると思うのですが）ですが、例年の総会に出席していただける会員は40～50人程度、



写真1 岡山玉翠会総会



写真2 岡山玉翠会役員会

前列左から、太田武夫(昭32卒)、山下一盛(昭30卒)、吉田昭信(昭28卒)、辻 孝夫(昭30卒)、後列左から、仁木 壯(昭46卒)、河野一郎(昭34卒)、林越洋子(昭44卒)、山川和歌子(昭37卒)、坪金諄子(昭30卒)、多田譲治(昭44卒)、片山美穂(昭44卒)

少しずつ高齢化が進んでいることは否定できず、今後はより若い人たちにも出席していただきたいところです。若い年代ほど異動が多く、県外への異動とともに県内への異動も多いはずですが、個人情報保護の問題など、その動向が掌握できていないのが現状です。岡山県には、香川県出身者による「岡山香川県人会」や、高高出身で岡山大学医学部卒業生及び在医学部生による「玉藻会」もあり、それぞれの会の連携も望まれるところです。

今年の岡山玉翠会総会は、平成20年10月5日(日曜日)午後3時30分から、昨年同様アークホテル岡山で開催予定です。参加人数は多くないものの(今年はもっと多くしたい!)、和気藹々とした懇親会ですので、岡山県内在住の会員をご存知の方は、是非の出席をお勧めいただければと思います。

私事で恐縮ですが、東京玉翠会総会にはこれまで一度も出席することができませんでしたが、今年は都合をつけて出席させていただきそうです。

みなさまの益々のご発展・ご多幸をお祈り申し上げます。

徳島玉翠会会長

太田 房雄(徳島大学名誉教授、昭和36年卒)

格差社会と玉翠会

文化国家とは経済大国でも世界一美しい国でもない。飢え死する人がなく、最低の医療や教育等を保障する国家であろう。日本もその仲間入りを志していたが、いつしかあらゆる面で格差が蔓延するようになった。

くしくも、当原稿を草稿中に東海玉翠会第2回総会へ出席する機会を得た。会長の挨拶や事務局長から会の運営上での格差が言及された。東京及び関西玉翠会以外の他支部では、個人情報保護法の観点から新会員の動向すらつかめず、登録会員数とは裏腹に一割にも満たない総会出席・会費納入数(東京玉翠会や関西玉翠会では毎年数百~千人以上、他の3支部では50名前後)が共通の問題点として指摘された。

格差の要因(物理・経済・情報技術・精神的)を縮めると期待された現代情報技術(IT, Information Technology)にも他の要因が影響し、格差をさらに大きくしている。

昨年徳島玉翠会でもホームページ(http://web.mac.com/fusao_ota/)を開設したが、利用者は一割程度で、これに関するアンケート(一割程度の回答)で半数以上が興味ないと答えている。

このような環境の中、玉翠会全体として文化的国家に相応しい同窓会とするための解決策として、玉翠会支部間でITを駆使し、前述格差を生む諸種要因の中でも、精神的格差を縮める啓発や個人情報保護法の正しい理解(会員間ではメアドの自由な交換の合意など)を啓蒙すると、その結果会員の動向が円滑に交換され、「郷里へ帰ろう」運動も生きるのではと考える昨今です。

東京玉翠会の26回総会に当たり、この機会に当課題に取り組み、地方支部を種々の面で支えていただき、東京玉翠会のさらなる発展を期待します。



玉翠会便り

東海玉翠会

東海玉翠会会長

木下栄一郎(昭和35年卒)

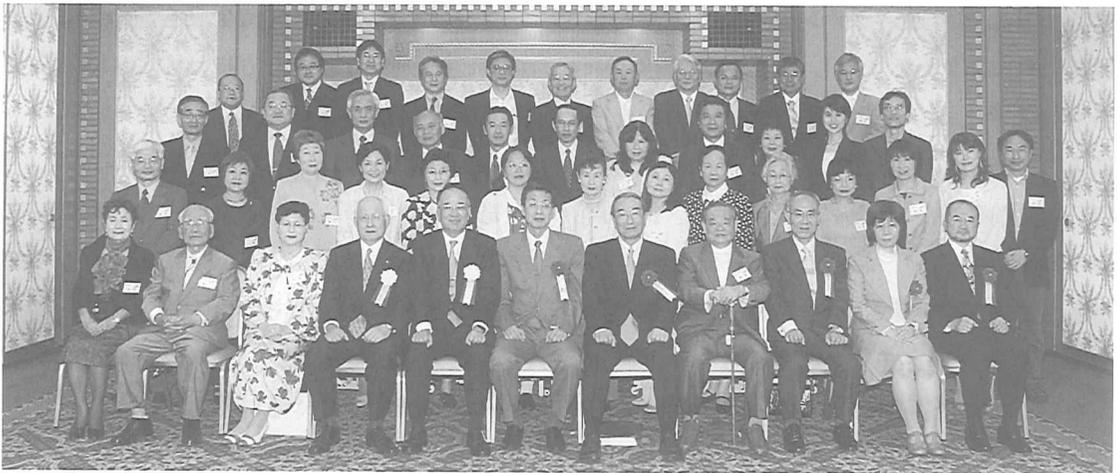


東京玉翠会第26回総会の開催を心よりお慶び申し上げます。四半世紀の時を超え、ますます進化発展していく貴会の活動は、歩み始めたばかりの東海玉翠会にとりましては、大いなる励みとなっております。

さて、東海玉翠会は平成20年5月10日(土)に名鉄グランドホテルで第二回総会を開催しました。設立総会と同数の42名が参加し、来賓として、土居校長・大西玉翠会会長並びに各支部の皆様にも出席いただき、笑いの絶えない和やかな総会となりました。懇親会の席上、高松高校放送部が製作された高校紹介のDVDや関西玉翠会が昨年製作された文化祭のスライドをお借りして放映しましたが、皆さん、昔の懐かしい映像や現役の皆さんの元気溢れる姿を見て、青春時代の思い出話に花が咲いたようです。

東海地区における玉翠会会員は、愛知・岐阜・三重の東海三県で約430名が在住されています。これまでは玉翠会の支部がなかったのですが、3年前の野球部の選抜甲子園出場を契機に、東海地区にも支部をとという気運が高まり、一昨年に設立準備会を開催し、昨年設立総会にこぎ着けたという経緯があります。過去3回の総会で毎回新しい顔ぶれも増え、これまで延べ約90名の仲間が参加しており、少しずつ仲間の輪が広がってきているという印象をもっています。第二回総会において、他支部の皆様から各支部の運営に関し、様々なお話を聞かせていただきました。今後東海玉翠会も試行錯誤を重ねながら、母校で学んだ仲間の楽しい集まりの場として、息の長い会となるよう運営して参りたいと思っておりますので、東京玉翠会の皆様にも今後も暖かい目で見守っていただければ幸いです。

最後になりましたが、会員の皆様方のますますのご活躍と26年目を迎えられた東京玉翠会の更なるご発展を心から祈念申し上げます。



幹事団の

本年幹事団の
パートチーフたちに、
なんがでっきよんか
聞いてみました。

なんが！！！！
でっきよんか？

池田佳睦

総務パート



学年幹事会での
池田佳睦

白鳥町出身。早稲田大学政経学部卒業後に入社したカルビーで野球やサッカーのおまけカードの制作を開始。現在は「しゅりんぷ池田」名義でフリーのライター&エディターとしてベースボール・マガジン社の野球カード、プロレスカードの編集にたずさわっている。私生活では3歳児

の娘の保育園の送迎をする毎日。ブログは
<http://www.plus-blog.sportsnavi.com/shrimp/>

吉本雄紀

進行パート

南米チリ生れの3歳と5歳の娘+日本生れの奥様を溺愛するマイホーム商社マン。パナマ、チリと10年近いラテンアメリカ生活の影響で、日本語はかなり怪しい、独学のスペイン語も相当怪しい。最近念願のマイホームを手に入れたが、次の駐在まで、あと何年、何ヶ月、何日、住めるのか、恐怖に怯える毎日。神内君の中国駐在に伴い、急遽進行パートチーフに指名される(啞然!)。チリでは案内時間の3-4時間後にPARTYが始まるらしいが、そんないい加減な人間に進行パートが務まるのか?????



吉本雄紀(左端)と柏木孝夫(右から3人目)

柏木孝夫

会計パート

職業:高利貸し。仕事の延長で会計パートチーフに就任。

得意技:延滞先からの回収。玉翠プログラム広告主の皆様に対しては……得意技は封印したいと思います。

趣味:三度のメシより野球好き。年間観戦試合数は50試合以上。今年は総会準備のため観戦試合が例年に比べ減っていることが悩みの種。総会終わったら、野球漬けの日々復活か。野球場で僕を見かけたら、合言葉はもちろん、「なんがでっきよんな〜」

香西俊範

動員パート

在京の某電機メーカーに勤めてビデオカメラの開発に携わり、早や17年。

プライベートでは自治会長も務めたことがあり、近所のおばさん方にはすこぶる人気がある(笑)。最近はおじさんソフトボールチームの監督も務め、見かけの信頼はあるらしい。性格は細かいが、曲がったことは大概笑って許せる心優しいタイプ。3人の息子たちの父親であり、息子たちには毛利元就の三本の矢の教えを期待するが、彼らが団結するのはゲームをねだってくる時くらいか!?

河野恵伸

来賓パート

香西小一勝賀中出身。つくばに5千人いるといわれる〇〇の1人。農水省の研究機関に就職し、東京-熊本-つくばに異動。7年前にリストラされ、マスコミや世間から敵視されている独法へ。

現在、一時的に霞ヶ関で公務員復帰。クビになる日を指折り数えている。

休日テニスと妻や娘たちとのWiiFitトップランク争いが憩いのヒゲ親父。59の仲間からは最も風貌が変わったといわれている。

ちなみに我がパートは、ダンナが北京単身赴任中ながら強力にサポートしてくれる神内夫人や、六本木で24時間働く女性行政書士の浅野さん、「藤沢発、日本再生！」を唱える美貌の三野市議など、きれいどころが揃ってます。

樽谷典洋

広告パート

生まれは市内多賀町だが、育ちは大川郡長尾町(祝!さぬき市)のカントリー男。

高校、大学と、バンド活動に明け暮れて、広告代理店へ。典型的な文化系軟派コースの傍ら、大学では幾何学を修めたことになっている。

10才の時、親が思いつきで始めた副業のおもちゃ屋の切り盛りを任され、学校でもチャッカリとチラシを配っていた根っからの広告マン。



樽谷典洋(右端)と
鹿子木有子(左から2人目)

香西俊範(左)と河野恵伸(右)



お祭り・宴会大好きで、取引先の放送局から宿酔い対策のドリンクやサプリメントの差し入れが絶えない。

現在、小学2年の一人息子にも、その血は引き継がれ、妻の小言に口答えして返す「パパがやってるもん」を、さもありませんと、遠くを見つめて受け流している。

鹿子木(松原)有子

託児パート

高高を卒業後ずっと東京在住。現在は吉祥寺に住んでいます。家族は3歳年下のエンジニアの夫と2歳になる娘。

大学卒業後はまじめな日本企業に就職したのですが、なぜか道を踏み外し、現在は「悪の帝国」と呼ばれている米国IT企業の日本開発部門の社長秘書。

弊社製品は皆様の会社や自宅のいたるところに存在する確率が高いですが、使い勝手が悪くても決して私に文句は言わないでくださいね。

今回は託児パートの担当となりましたが、実は子供は苦手です。

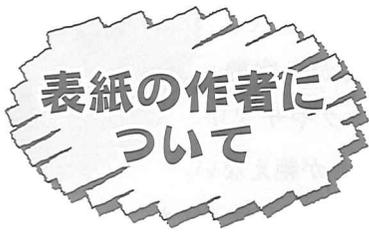
安西浩樹

プログラムパート

豪州のアイスクリーム工場に住み込み、イタリアのピザ学校で空中回転生地のばしを学ぶも、やっぱり和食派の食品流通業界20年選手。

コンビニに職場が変わった3年前から毎年2kgずつ体重が増えているのが悩みのたね。今年からプールに通い始めたが、月に1度や2度では決して痩せないことを実感している。

娘を溺愛するあまりプログラム中扉に強引に登場させたわがまま編集長。



表紙の作者について

久保富美代（昭和59年卒）

香川大学教育学部美術専攻。卒業後は中学校教員として美術を教えつつ今に至る。

学生時代に旅行先で描いたスケッチと、久しぶりに描いた自分の好きな場所(志度湾)を、表紙にしてもらいました。

いろいろな場所にも行ったけど、やっぱり地元が好きなんですよね。そんな、香川を愛する気持ちを感じて貰えたら嬉しいです。

(久保さんの絵はプログラム担当の安西が画像処理をし、表紙に構成しました)



編集後記 ～昭和60年卒のみなさんへ～

1985年の第3回東京玉翠会総会に、当時大学1年生の私は、初めて出席していました。「幹事は各学年持ち回りで20数年後にはキミたちの代がやるんだよ」という話を聞かされても、それまで生きてきた時間よりも長く遠い未来の話としてぼんやり聞いていました。

「あと10年したら、キミたちの番だね」と、10年前に念押しをされたときですら、それまでの社会人生活と同じくらい先の話であり、まだまだ遠いなあと思っていました。

そして2年前、受付担当の年になり、去年の秋に引継ぎを受け、あっという間に今日です。

たくさんの同窓の皆さんにご協力をいただき、ようやくプログラムを完成させることができました。本当にありがとうございました。

それにしても、この学年順送り幹事というやり方は、なんと気の長い、ムダに満ちた仕組みなのでしょう。毎年毎年シロウト幹事たちが引継書片手に同じように悩み、同じような回り道をしながら総会を運営しているのですから。

しかし、私は、ムダをあえて許し楽しむこの姿勢こそが、東京玉翠会の持つ懐の深さであり、会を楽しく変えてゆく力の源なのだと、プログラムを作りながら思いました。

ムダを楽しむにはブレと間違いの許容が必要であり、そこに新たな発想の組み込まれる余地が生まれます。シロウト幹事たちは先達の知恵を受け継ぎながらそこに自分の味付けを加えて、次に伝えていきます。この絶妙なサイクルが回り続けているかぎり、東京玉翠会の幹事年を全うすることは、素敵な経験であり続けるはずだと思っています。

多くの皆さんのご支援で、私は人生最大級の楽しくムダな時間を過ごすことができました。重ねて御礼申し上げます。

次回幹事年の昭和60年卒の皆さん、来年はきっともっと楽しいことが待っているはずですよ。頑張ってください！

(安西浩樹／プログラムパート)

高松中學校校歌

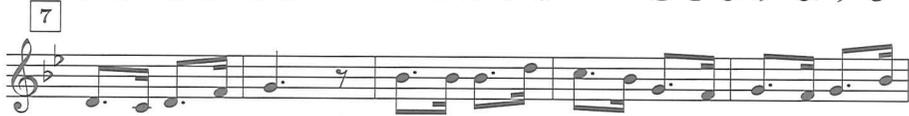
(大正4年9月制定)

作詩 藤井静夫
作曲 安田俊高

Moderato



1. あ さ ひ か が や く や し ま や ま さ ざ な み よ す る



た ま も う ら へ い わ み な ぎ る そ の ひ び



き せ い き あ ふ る る そ の ひ か り わ が ま な



び や に い み ち み ち て い そ し む け ん じ



い っ せ ん よ せ ひ る が へ せ い

- 一、朝日輝く屋島山さざなみ 小波寄する玉藻浦
平和みなぎ 漲る其の響 生氣溢るる其の光
我がまなびや 學舎に充ち満ちて 勤しむ健兒一千餘
- 二、御陵威みいつと共にいや高く 朝夕仰ぐいしづみ 碑は
日嗣ひつぎの皇子みこの行啓ぎょうけいの千代に朽ちせぬ記念なる
奮闘努力の健男兒 ゆめな忘れそそのかみを
- 三、嚴冬霜雪色變へぬ 紫雲の松を名に負へる
我が中學の健兒らよ 堅忍不撓功遂げてけんじんふとうこう
屋島山頭いや高く 名譽の旗を翻せ…翻せ

高松高等女學校校歌

(大正3年9月14日制定)

作詩 小原虎一

作曲 内藤 蝶

Andante
mp

1. みれどもあかぬたまものうら一ち
5 ひろのそこ一にしづくなる一そ
9 のしらたま一のうる一はしき一き
13 よ一きこころをみがかむみがかむを
17 1.2.3. と一めわれ一 2.あ と一めわれ一 4. rit.

一、 見れども飽かぬ玉藻の浦
千尋の底にしづくなる
その白珠の麗はしき
清き心を磨かむ
磨かむ…、をとめわれ

二、 朝夕仰ぐ屋島の山
峰の上はるかに並び立つ
その山松の色變へぬ
高き操を守らむ
守らむ…、をとめわれ

三、 開くる御代の幸多き
身にはつとめもさはなれば
うら若き日をたゆみなく
をみなのを習はむ
習はむ…、をとめわれ

四、 いや榮ゆく皇國の
生ける効ある御民ぞと
仁慈あまねき大君の
みこと長み盡さむ
盡さむ…、をとめわれ

高松高等学校校歌

(昭和26年12月17日制定)

作詩 河西新太郎
作曲 芥川也寸志

con brio (♩ = 108)
mf

1. せいきーあらたな ひにはえて あさぐもにおう

4 やしまやま おゝまゆきよき わこうーどが

7 こうがくのねん ゆるぎなくはつら つこそ

10 る い き を み よ

- 一、世紀新たな陽^ひに映えて 朝雲匂う屋島山
おゝ眉清き若人が 向学の念^{ゆる}揺ぎなく
澆刺^{はつらつこそ}拳る意気を見よ
- 二、平和輝く波よせて 鏡と澄める玉藻浦
おゝ純潔の若人が 真理の道を^{きわ}究めゆく
独立自主の熱意見よ
- 三、仰ぐ紫雲の松風に^{ゆきもちろさ}雪持笹のさみどりに
おゝ希望^{のぞみ}湧く若人が 自由と愛の血に燃ゆる
わが^{たかこう}高松高校の自治を見よ

高松高等学校校友会の歌

(…朝日輝く…)

作詩 藤井静夫

作曲 不詳

Moderato

1. あさひかがやく やしーまやま さざなみよー
6
するたまもうらへい わみなぎるそ
11
のーひびきせい きあふーるるそ
15
のひかり わがまなびやに みちみちていー
19 1. 2.
そしむけんじ いっせんよ せ

- 一、朝日輝く屋島山 さざ波寄する玉藻浦
平和みなぎるその響き 精気あふるるその光
我が^{まなびや}学舎に満ち満ちていそしむ健児一千余
- 二、^{げんとうそうせつ}巖冬霜雪色変えぬ 紫雲の松を名に負える
我が^{たかこう}高高の健児らよ ^{けんになふとうこう}堅忍不撓功遂げて
屋島山頭いや高く 名誉の旗をひるがえせ



高高 高高

1. 高高 高高 高高 栄えあるその名
高高 高高 高高 我等が母校
2. 高中 高中 高中 栄えあるその名
高中 高中 高中 我等が母校
3. 高女 高女 高女 栄えあるその名
高女 高女 高女 我等が母校
4. 高高 高高 高高 栄えあるその名
高高 高高 高高 我等が母校

天に二つの

1. 天に二つの 日あるなし
ナインの王は 我が高々
意気と力の 溢るところ
勝利は常に 我等がかむり
奮え、奮え、奮え、高々
2. 我等が打つは 球ならず
我等が打つは 血と肉ぞ
鍛えし腕は 炎となりて
勝利は常に 我等がかむり
奮え、奮え、奮え、高々



東京玉翠会会則

第1章 総 則

(名 称)

第1条 本会は東京玉翠会という。

(目 的)

第2条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期することを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的を達するため次の事業を行う。

(1) 会員相互の連絡と親睦を図るための会合その他の行事

(2) 会報、会員名簿の発行

(3) 母校の発展に寄与すると認められる事業

(事 務 局)

第4条 本会の事務局を東京都内に置く。

2 事務局には事務局長および会計担当の他、若干名の事務局員を配置する。

3 事務局員は事務局長の指示のもと各々局務を分担する。

4 事務局長および会計担当の選任は第10条第4項の定めによる。

5 事務局員は会員の中から事務局長が指名する。

(会則改正)

第5条 本会則の改正は幹事会の決議による。

第2章 会 員

(会 員)

第6条 本会は、香川県立高松中学校、同高松高等女学校、同旧高松高等学校、同旧高松女子高等学校及び同高松高等学校（以上の5校を「母校」という。）の卒業生（これに準ずる者を含む。以下「通常会員」という。）並びに母校の旧職員（以下「特別会員」という。）であって東京都及びその周辺に在住するものをもって組織する。

(部会の設置)

第7条 本会には、第3条の事業を行うため、母校別の部会を置くことができる。

2 部会の運営は、その所属会員の協議による。

(会 費)

第8条 通常会員は年会費を納入しなければならない。

2 年会費の額は、常任幹事会の決議によりこれを定める。

第3章 役 員

(役 員)

第9条 本会に次の役員を置く。

(1) 会 長 1名

(2) 副 会 長 若干名

(3) 常任幹事 若干名

(4) 事務局長 1名

(5) 幹 事 その員数は次条第2項の定めによる

(6) 監 事 3名

(役員の選出)

第10条 会長、副会長及び監事は総会において選出する。

2 幹事は各卒業年次毎に通常会員の互選により各若干名を選出する。

3 常任幹事は会員の中から会長が指名する。

4 常任幹事のうち1名を事務局長、1名を会計担当として会長が指名する。

(任 期)

第11条 役員任期は2年とし、重任を妨げない。但し、補欠により就任した役員任期は前任者

の任期の残存期間とする。

(役員の仕事)

- 第12条 会長は本会を代表し、会務を統括する。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは会長の職務を代行する。
 - 3 常任幹事は常任幹事会を構成し、重要な事項の審議及び決定を行う。
 - 4 幹事は同期生の消息を把握しその連絡にあたるほか、幹事会を構成して会務の執行を決する。
 - 5 監事は本会の会計を監査する。

第4章 会 議

(総 会)

- 第13条 総会は会長の招集により毎年1回開催する。なお、必要ある場合は臨時総会を開催することができる。
- 2 総会においては次の行事を行う。
 - (1) 会務及び会計報告
 - (2) 本会則の規定による役員を選出
 - (3) 会員の親睦を図る行事
 - (4) その他会長が本会の運営に必要と認めて諮った事項の審議及び決定

(幹事会・常任幹事会)

- 第14条 幹事会及び常任幹事会は必要の都度会長が招集する。

(議 長)

- 第15条 総会、幹事会及び常任幹事会の議長は会長があたる。

(議 決)

- 第16条 総会、幹事会及び常任幹事会の議決は出席者の過半数をもってこれを行う。可否同数のときは議長の決するところによる。

第5章 会 計

(会 計)

- 第17条 本会の会計は年会費、寄附金その他の収入による。

(会計年度)

- 第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6章 そ の 他

(顧 問)

- 第19条 本会は常任幹事会の推薦により顧問を置くことができる。

- 2 顧問は会議に出席し、意見を述べるることができる。

(委 員 会)

- 第20条 本会は、特定の事項に関する企画、研究、立案又は対策のため幹事会の議を経て委員会を置くことができる。

- 2 委員の選任は会長の指名による。

附 則

- 第1条 本会則は昭和58年6月25日より施行する。

附 則

- 第1条 本会則の改正規定は平成15年6月7日から施行する。

附 則

- 第1条 本会則の改正規定は平成15年11月29日から施行する。

東京玉翠会役員名簿

<p>◆会長 昭和34 渡辺 修</p> <p>◆副会長 昭和34 三崎屋義正 昭和38 高田トシ子 昭和40 末包 昭彦 昭和43 小島 豊子</p> <p>◆常任幹事 昭和14 木下 薫 昭和15 堤 久子 昭和20 中村 文俊</p>	<p>◆常任幹事 昭和27 久保 醇治 永野 精子 昭和31 宮武 敏夫 昭和33 大西昭一郎 三宅 貴子 昭和38 前田 勇 昭和42 恵比須 忠 昭和44 片山 秀樹 昭和45 池上 晴英 昭和46 高木 敏彦 昭和47 土居 範行</p>	<p>◆常任幹事 昭和49 北村 篤孝 (事務局長代行)</p> <p>昭和50 瀨崎 正弘 昭和51 佐藤ひとみ 昭和52 植松 健</p> <p>◆監事 昭和23 岡内 伸一 昭和40 橋詰 信子 昭和52 合地 仁美</p> <p>◆事務局長 昭和49 岩崎 昭宏</p>
--	--	---

東京玉翠会高中部会幹事名簿

<p>38回(昭和8) 安松 康司 42回(昭和12) 山内 省三 44回(昭和14) 木下 薫 45回(昭和15) 十河 京一 48回(昭和18) 宮田 和信 49回(昭和19) 橋本 暹</p>	<p>50回(昭和20) 中村 文俊 堀家 勇 51回(昭和20) 萱原 博美 52回(昭和21) 真鍋 舜治 53回(昭和22) 千馬 正三 54回(昭和23) 岡内 伸一 丸吉 幸也</p>	<p>55回(昭和24~25) 川添 和夫 56回(昭和26) 入谷 幹郎 藤井 富弘 57回(昭和27) 天野 昭敏 久保 醇治</p>
---	---	---

東京玉翠会晩翠部会幹事名簿

<p>昭和3 藤本須磨子 昭和4 松浦三知子 昭和8 鈴木 綾子 昭和9 品治 春子 瀬尾 安 昭和10 柏原 絢 昭和12 久保 利</p>	<p>昭和15 堤 久子 昭和16 酒井 慶子 昭和17 日下 徳子 釋 弘子 昭和18 八田 寿子 永田 明子 森田美津子</p>	<p>昭和19 岡坂 晴子 山下ゆき子 昭和20 陶山 和子 松本 僑子 昭和21~22 藤原 寿子 昭和23~24 星野 昭子</p>
---	--	--

東京玉翠会(高高) 幹事名簿

昭和23~24 岡内 伸一# 丸吉 幸也	昭和35 小野 利明 三宅 治美	昭和46 柏原 充男# 高木 敏彦	三好 英彦# 外丸 香代 木村 依子	平成5 白瀬 健二#
昭和25 川添 和夫# 富田 和子	昭和36 滝 洋一#	昭和47 土居 範行#	昭和57 森尾 周治 和田 康裕 河津 正人#	平成6 片山 武治# 寺田 陽子 山口 潤
昭和26 田中 博子 前田 道則#	昭和37 岡崎 洋# 喜岡 俊英 須永 玲子	昭和48 多田 泰三# 藤川 盛夫 真鍋 賀孝	昭和58 佐々木英夫# 真鍋 一志 松葉 幸代 松本 典子	平成7 川口 悠子# 池田 暁
昭和27 天野 昭敏 久保 醇治# 永野 精子 高橋 尚道 高須 芳子 岡田 芳子	昭和38 小杉 忠夫# 高田トシ子 立山 真浩 前田 勇	昭和49 岩崎 昭宏# 岡 正晶 北村 篤孝 玉井美佐子	昭和59 池田 佳睦 木下 勝 神内 一郎# 橋谷 建	平成8 野島 理史
昭和28 三好 知三#	昭和39 小倉 良弘 中西登紀子 原内 紀夫#	昭和50 今竹 泰典 高木 賀光 淵崎 正弘#	昭和60 春日 留美 三木 重昌	平成9 矢野 和樹#
昭和29 長谷川 汎#	昭和40 末包 昭彦 京和 正則 橋詰 信子 今西 史子	昭和51 大喜多俊彦# 佐藤ひとみ	昭和61 神部 順子# 合田 晃 木村 勇夫	平成10 鎌田 長明 東山 大助#
昭和30 白井 勝子 広瀬 利夫#	昭和41 岩村わか子# 織田 孝正	昭和52 植松 健# 神崎 俊 合地 仁美 白川 真理	昭和62 藤原 泰輔 西口 敦#	平成11 片山 進亮
昭和31 宮武 敏夫# 植松 武彦 渡辺 浩 古賀 英子	昭和42 恵比須 忠 平川 峰子 渡辺 泰充#	昭和53 小山 宏記# 土田 充 長尾みどり 廣瀬 史明 松野 和彦	昭和63 靱 勝彦 乙川みち子 佃 英樹#	平成12 木村 優介
昭和32 濱田 清 土居 啓子 大平 勝# 青地 稔	昭和43 小島 豊子 山根 光生#	昭和54 今井万里子 庄村 敦子#	平成1 斉藤 利幸# 日向 みき	平成13 加治 貴弘# 戸島 陽平
昭和33 井上 榮# 大西昭一郎 三宅 貴子	昭和44 遠藤 隆江 片山 秀樹# 長嶋 博宣	昭和55 池上 茂# 永由美保子	平成2 谷口 哲也 三好 克浩#	平成14 香西 真里
昭和34 西川 紀男 三崎屋義正# 三山 雅敏 村上 雅子 頼則 絢太	昭和45 池上 晴英# 岡内 欣也 金井誠一郎 間島 健一	昭和56 小見山紀絵 榊原みどり 佐藤 賢治 西口 伸二	平成3 石田美佐子 大須賀(吉野)ユリ子#	平成15 小坂 絵美# 坂 俊甫
			平成4 河西 寿幸# 山添 佳恵	平成16 三谷 和己 三好 竜馬#
				平成17 近藤 誠#
				平成18 三日月佑梨 宮武 勇登#
				平成19 松本 健太# 大高 一樹
				平成20 藤澤竜太郎# 中村 海

#学年代表

寄贈図書目録

皆様にご協力いただきました母校図書購入資金で、下記の図書が特別コーナーを設けて揃えられております。今年もなにとぞご協力をお願いいたします。

年度	出版社	書名	巻数
平成9	文泉堂	壺井栄全集	10
9	日本図書センター	作家の随想	10
10	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	5
11	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	4
11	岩波書店	志賀直哉全集	14
12	岩波書店	志賀直哉全集	7
12	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	4
13	岩波書店	鷗外歴史文学集	13
13	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	3
14	小学館	世界美術大全集 西洋編	8
15	小学館	世界美術大全集 西洋編	8
16	小学館	世界美術大全集 西洋編	8
※17	岩波書店	七冊目の本「日本人の手紙」	
17	小学館	世界美術大全集 西洋編	5
17	小学館	世界美術大全集 東洋編	4
18	小学館	世界美術大全集 東洋編	8
19	小学館	世界美術大全集 東洋編	6
19	岩波書店	〈1冊でわかる〉シリーズ	33

※17：高中昭和15年卒 村尾清一氏（日本エッセイストクラブ会長）より、寄贈いただきました。

皆様のご芳志に対して、心から厚くお礼申し上げます。

ご芳志を上記の図書にかえて、「同窓会寄贈文庫」の銘を付し、在校生・職員等の閲覧に供しておりますことをご報告いたします。

平成20年5月 高松高校図書館

石工事・環境資材
株式会社 F B 企画

代表取締役 小 杉 忠 夫

〒152-0032 東京都目黒区平町1-13-9
TEL 03-3723-0671
FAX 03-3723-0672
携帯 090-3239-0539
e-mail:fbkikaku@u01.gate-1.com

松尾江森国際特許事務所

弁理士 松尾 誠剛
(昭和49年卒業)

〒160-0022
東京都新宿区新宿1-11-3
エクセル新宿御苑ビル5F
TEL: 03-5367-5072、FAX: 03-5367-5074

(長野ブランチ)
〒399-0214
長野県諏訪郡富士見町落合9862番地60
TEL: 0266-62-5741、FAX: 0266-62-8020

(こちらに常駐しています。夏は涼しくて天国です。)

四国新聞社

<http://www.shikoku-np.co.jp>

本 社 高松市中野町15番1号 Tel.087-833-1111
■東京支社 東京都中央区銀座8丁目5番6号 中島商事ビル
Tel.03-3572-4500
■大阪支社 大阪市北区梅田1丁目3番1-400号 大阪駅前第一ビル
Tel.06-6345-0241
■西讃支社 丸亀市土器町東8丁目538番地
Tel.0877-22-2266

ふるさと体験郷

四国村



- 高松空港から15km
- JR高松駅から6km
- 琴電屋島駅から徒歩5分

年中無休

香川県高松市屋島中町9-1番地
TEL: 087-843-3111

祝 東京玉翠会第26回記念総会



Sanukiproject

H3~16年卒の有志が中心となり東京在住の香川出身者のネットワークを広げ、SANUKIブランドを発信する非営利団体です。 www.sanukiproject.org

昭和43年卒業生集まれ!

みんな、なんしょんな
連絡いたー

メーリングリストで関東・関西・高松と、
時空を超えて旧交を温めています。

小島・山根まで連絡ください

TEL 03-3374-5573 小島



〒105-0044 東京都港区新橋3-16-4
西原ビルB1
TEL 03-5777-1477
<http://www.dedesuke.com/ddsk/>



〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-8-14
大黒ビル2F
TEL 03-3444-5511
<http://www.dedesuke.com/ebisu/>



〒105-0004 東京都港区新橋3-16-4
西原ビル
TEL 03-3431-3442
<http://www.dedesuke.com/funachu/>



〒105-0004 東京都港区新橋1-17-8
T K K新橋ビル
TEL 03-3593-2100
mail: sushidede@t-hot.com

千葉(十河)君代 (昭和47年卒業)



社会に貢献できる企業を目指して。
 私たちタダノは、人の暮らしに役立つ製品を、これからも創造してまいります。

No.1 and the Next.



SUPER DECK



CARGO CRANE [Navi]



CREVO

株式会社 タダノ

本社 / 香川県高松市新田町甲34番地 TEL.087 (839) 5555 (代表)
 東京事務所 / 東京都墨田区亀沢2丁目4番12号 タダノ 両国ビル TEL.03 (3621) 7777 (代表)

タダノ ホームページアドレス
<http://www.tadano.co.jp>

ANABUKI

サーバスマンションの
 穴吹工務店



ここが、一歩先行くサーパスです。

信頼と実績+住んでからサポート = SURPASS



サーパス
 住んでから
 サポート
 プラスACGシステム



住まいるトラブルに素早く対応
 「アフターサービス」



日用品宅配サービス
 「サーパス・ラクデス・システム」



穴吹の備上げ保証システム
 「まかせ太クン」

この他にも、さまざまなサービスで快適な暮らしをサポートします。



インターネット情報サービス
 「ざーぼすねっと」



毎日の暮らしをより快適に
 「リフォーム」



お客様総合窓口
 「穴吹コンタクトセンター」

2007年事業主別マンション発売戸数ランキング

全国第1位

皆様に愛されて穴吹工務店は、(株)不動産経済研究所発表の「2007年事業主別マンション発売戸数ランキング」で全国第1位にランクインいたしました。激動するマンション市場において、サーバスマンションの穴吹工務店は今も着実に安定した発売実績を重ね、安心して快適な暮らしを全国にお届けしています。

快適な暮らしを創る



建設業許可 国土交通大臣(特-19)第1478号 宅地建物取引業免許 国土交通大臣(11)第1545号 (社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 (社)不動産協会会員 (社)日本リゾートクラブ協会賛助会員 / 本社:〒760-8520 香川県高松市藤塚町1-11-22 TEL:(087)835-7111(代) / 東京本社:〒104-8478 東京都中央区八重洲2-6-21 八重洲エビル TEL:(03)3517-2800(代) / 支社:東北・関東・東海・関西・中国・四国・九州 / 支店:札幌・盛岡・秋田・仙台・山形・福島・宇都宮・水戸・前橋・東京・甲府・新潟・長野・静岡・浜松・名古屋・北陸・京滋・大阪・和歌山・岡山・広島・福山・山口・鳥取・山陰・高松・松山・徳島・高知・福岡・大分・熊本・佐賀・長崎・宮崎・鹿児島 / 営業所:青森・松本・沼津・岐阜・四日市・富山・滋賀・奈良・米子 / 出張所:沖縄

サーバスマンション情報を
 ダイレクトでご覧になれます ▶ www.384.co.jp

穴吹工務店ホームページアドレス ▶ www.anabuki.co.jp

物件情報が携帯電話でご覧になれます ▶ www.384.co.jp/m



祝

東京玉翠会第26回総会開催

東京晩翠部会

同窓会サポート35年の信用と実績
香川県内27校・全国1,450校のお取引先

業務内容

- 会員データ管理
- 各種DM印刷～発送
- 会員名簿の作成
- ホームページ作成

※同期会の開催をご検討の際はご相談ください。

宛名ラベル・リストの作成から、案内状の印刷～発送まで、ご予算に応じてお手伝いが可能です。

SALAT 株式会社 サラト
<http://www.salat.co.jp/>

東京支社 〒101-0021 東京都千代田区外神田5-2-3 JR外神田ビル6F
TEL. 03-3832-6381 FAX. 03-3832-6389
E-mail:tokyo@salat.co.jp
本 社 〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172



足立・ヘンダーソン・宮武・藤田法律事務所

弁護士 宮武 敏夫

(高専31年卒)

〒107-0052 東京都港区赤坂1-6-8

井上赤坂ビル5F

TEL 03-5562-0910

FAX 03-5562-0916

「人」、「社会」、「地球環境」
との共生

株式会社 IAO 竹田設計

IAO 竹田設計
<http://www.iao.co.jp>

代表取締役 竹田 秀道 (昭和35年卒)
(社)日本建築家協会会員

大阪事務所	〒550-0014	大阪市西区北堀江1-19-1 八光心斎橋ビル	TEL:06-6532-8700
東京事務所	〒102-0075	東京都千代田区三番町6-26 三番町ビル	TEL:03-5215-1055
名古屋事務所	〒460-0003	名古屋市中区錦2-19-21 ユース平八堂ビル	TEL:052-211-3820
高松事務所	〒760-0062	香川県高松市塩上町3-2-4 中村第一ビル	TEL:087-837-7725
北京事務所・武漢事務所・上海事務所・竹田建築設計諮問(上海)有限公司			

knt!

近畿日本ツーリスト ●

カタチにします。ときめき・キラメキ・おもてなし

<http://www.knt.co.jp>

新しいブランドネーム「KNT(ケイエヌティ)」がスタート

私たちは、お客さまにたくさんの「!」をお届けし、
感動・笑顔・信頼の「物語」を創造していきます。
お客さまの感動×笑顔×信頼＝私たちの喜びです。

祝

東京玉翠会第26回総会
昭和57年卒 有志一同

リアルタイム型コミュニケーションソフトウェア

株式会社 **バサラ**

代表取締役社長 石田茂暁

〒141-0031
東京都品川区西五反田3-12-13 TTKビル7階
TEL 03-5740-8083 URL <http://www.va-sa-ra.co.jp/>
石田美佐子(平成3年卒)

祝

東京玉翠会第26回総会
高高昭和52年卒業生一同

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-7 福岡ビル9階

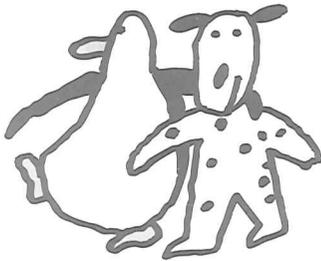
阿部・井窪・片山法律事務所

Tel 03-3273-2600 Fax 03-3273-2033

弁護士 伊藤 尚
(昭和52年卒)

祝

東京玉翠会第26回総会開催
東京 高高昭和49年卒業生一同



いつでもいきいき
香川銀行

頭取 遠山 誠司

〒760-8576 香川県高松市亀井町6番地1
TEL (087)861-3121
<http://www.kagawabank.co.jp/>

心から心へ。笑顔から笑顔へ。
確かな技術とノウハウで、
人と街を心豊かに彩ります。



◆屋外インクジェットプリント(サンポート高松)◆
【小豆島オリーブ・100年祭 PRテント】 【オリーブガイナース・開幕 PRテント】

テント工事
全般

式典
イベント
プロフェス

屋外
インクジェット
プリント

繊維産業用
資材

株式会社 イシハラ

代表取締役会長 石原 英輝

本社/〒761-8014 高松市香西南町358-1
TEL(087)882-2231 FAX(087)882-8822
営業所/高松営業所、丸亀営業所

石原英輝(昭和34年卒)・「讃志会」(昭和34年卒)事務局
石原久子(昭和38年卒)・石原裕三(昭和62年卒)・石原加奈子(平成2年卒)

「手書きの紙を見ながら入力・・・」
良く見る光景ではないですか？
その帳票、AltPaperが見た目はそのままに
OCR用紙に変えて自動で入力します。

しかもコストは1枚たったの20円
何も他に買う必要はありません。

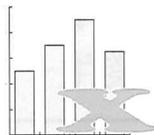
東京大学発、自動入力サービスが
日本中の入力作業を減らします。

書きこんで



→
スキナーで
読み込むだけ！

自動入力・集計！



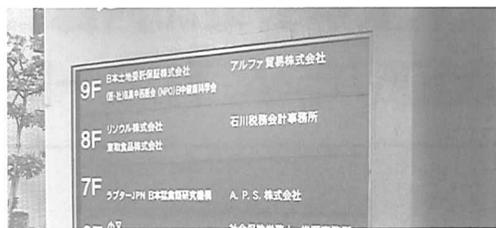
<http://altpaper.net/>

お問い合わせは・・・

0120-922-552

株式会社情報基盤開発

石川税務会計事務所



ただひさ
税理士
C F P
石川 肇久

〒102-0084 東京都千代田区二番町5-2
麴町駅プラザ*803(有楽町線麴町駅5番出口)

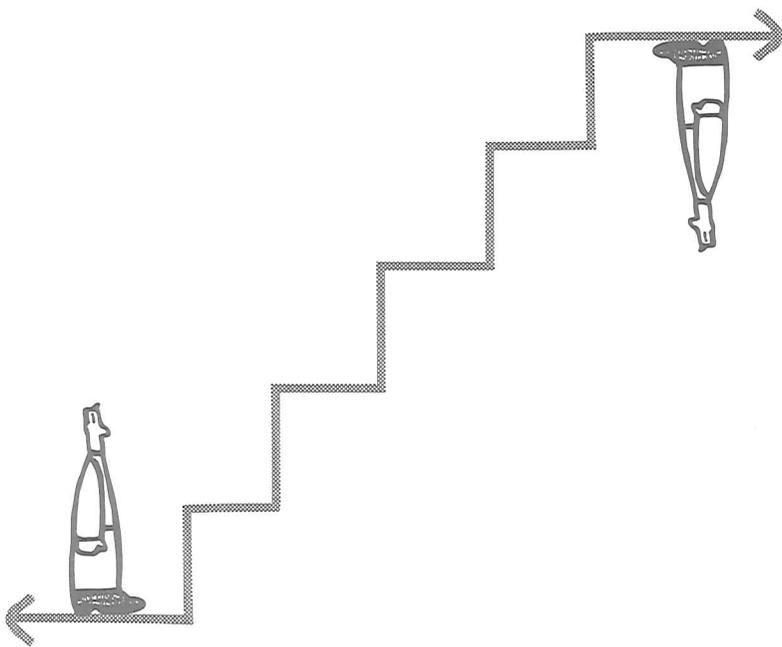
TEL03(5211)1541 FAX03(5211)0777

E-mail:ista@nifty.com

URL:<http://homepage3.nifty.com/ishikawa-tax/>

私たちは静脈産業です。

元気がみなぎる社会から大量に発生するCO₂。それらを資源として再活用、環境を守るのも私たちの仕事です。



私たちは動脈産業です。

ビルや道路をつくるのに欠かせないセメント。活気にあふれた社会へ資材を送りこむのも、私たちの仕事です。

太平洋セメント株式会社

〒104-8518 東京都中央区明石町6-1 聖路加タワー <http://www.taiheiyo-cement.co.jp>

創作うどん 一滴八銭屋

新宿本店

串天ぷら 段々屋

新宿区西新宿1-14-2
TEL 03-6423-8889
営業時間
ランチ 平日 11:30~14:30
ディナー 月火土 17:30~23:00
水木金 17:30~24:00
定休日 日曜

一滴八銭屋 新宿本店

東京都新宿区西新宿1-15-9 石井ビル2・3F
TEL 03-3342-8889 FAX 03-3342-8932
営業時間
ランチ 11:00~14:30 ディナー 17:30~23:00
水~金 17:30~24:00 日曜日 17:30~22:00
定休日なし



おまかせ料理 滴しずくや 屋

おまかせ料理滴し
東京都港区芝5-12-12
TEL 03-5418-4038
営業時間 17:00~23:00
定休日 土日祝日

一滴八銭屋 恵比寿店

東京都渋谷区恵比寿南2-1-1 2F
TEL 03-5723-8868 FAX 03-5723-8841
営業時間
ランチ 11:30~14:30 ディナー 18:00~23:00
水・木 18:00~24:00 金曜日 18:00~25:00
定休日:日曜日



ものづくりにかける熱い思い

新技術・新商品で豊かな社会の創造に貢献



徳島工場

- ◇合金鉄事業部 Tel. 03(3546)9311
フェロマンガ、フェロクロム、
フェロバナジウム他
- ◇化学品事業部 Tel. 03(3546)9331
クロム塩類、ほう素製品、ほう硝他
- ◇新素材事業部 Tel. 03(3546)9310
フェロボロン、酸化ジルコニウム他
- ◇環境システム事業部 Tel. 03(3546)9333
クロム酸・ほう素・ニッケル等回収装置、
純水装置他
- ◇電池材料事業部 Tel. 03(3546)9342
マンガン酸リチウム

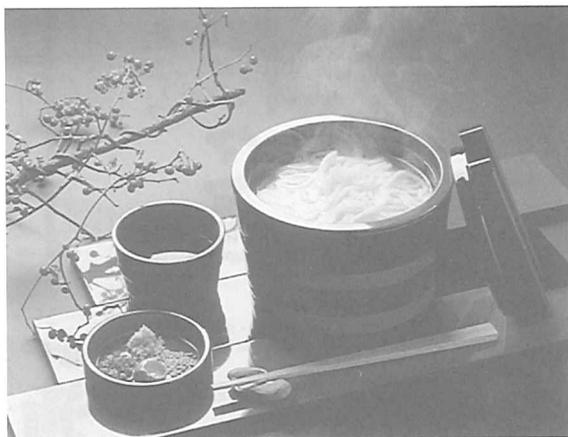
〒104-8112 東京都中央区築地1-13-14
NBF東銀座スクエア

 日本電工株式会社

代表取締役社長 三井陽一郎 (40年卒)

<http://www.nippondenko.co.jp>

「日本一美味しい」さぬきうどんを全国に



J R 四国グループ
株式会社

 めりけんや

〒769-0203 香川県綾歌郡宇多津町浜三番丁36-2
TEL (0877)49-6111 FAX (0877)49-6110
フリーダイヤル 0120-49-6110

ホームページ <http://www.merikenya.com/>
E-Mail info@merikenya.com

代表取締役社長 諏訪 輝生(昭和41年卒業)

ひびき法律事務所

弁護士 小倉良弘

(高高39年卒)

〒160-0004 新宿区四谷1-8 四谷一丁目ビル8階

TEL 03-3355-2268

FAX 03-3355-2308

通信・設備・土木工事で
四国のインフラを支える企業

快適生活提供企業=ハートフル“カナック”



代表取締役社長 大西大介(昭和35年卒)

地元(香川)で働いてみませんか

詳細についてはホームページ、
または電話で確認して下さい。

〒761-0492 高松市三谷町136番地
TEL(087)889-8111 FAX(087)888-1115
ホームページ <http://www.kanac.co.jp>
E-mail info@kanac.co.jp

讃岐うどん

綾川

25年卒 大林 正明

26年卒 美佐江(旧姓 久保)

吉祥寺店

〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町1-1
吉祥寺駅ビル“ロンロン”地下飲食街
TEL 0422-22-7928

秋川店

〒197-0804 あきる野市秋川1-17-1
あきる野東急4階
TEL 042-550-9870

Digital Development
& Interactive Media Design

HyRock

○ デジタルコンテンツ企画・開発

○ WEBシステム構築

○ PCシステム開発

有限会社 ハイロック 小山 宏記(高高53年卒)

151-0071 渋谷区本町2-33-20-404
TEL:03-5334-7595 FAX:03-5334-7596
E-mail: koya@hyrock.co.jp

梶谷綜合法律事務所

辯護士 岡 正晶

(高高49年卒)

〒100-6323

東京都千代田区丸の内2丁目4番1号
丸の内ビルディング23階2311区
電話 (03)3212-1451(代表)
FAX (03)3201-5456
E-mail: m-oka@kajitani.gr.jp
<http://www14.plala.or.jp/masaaki-OKA/>

論語全文を音声とテキストで網羅した、論語の素読DVDを
二松学舎大学と共同で作成しました。
DVDはプロジェクトX等を制作している映像のプロが撮影、
日本語・中国語は漢文の専門家が読み下しております。

全5巻セット(各2枚入)で49,980円(税込)です。
素読(首読)は脳の活性化に極めて有効ですので、人間力を養う
最高の素読教材としていかがでしょうか。
ご希望の方は連絡先をご記入のうえ、FAXして下さい。

総代理店 Jコンサル株式会社

代表取締役 田中 純一(昭和45年卒)

東京都品川区上大崎2-15-19 アイオス目黒駅前525
電話:03-5789-0197 FAX:03-5789-0198

日本筆跡診断士協会(会長 森岡恒舟 高高27年卒)

理事・認定筆跡診断士

久保 醇治 (高高27年卒)

〒195-0061 東京都町田市鶴川4-28-16
TEL&FAX042-735-3646

本部 〒113-0034 文京区湯島3-8-9 松本ビル
TEL:03-3837-7531 FAX:03-3837-7621

讃岐手打うどん
四国活魚料理

高 松

37年卒
藤村節子

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-7-7 窪田ビル1階
電話 東京(03)3406-0865

濱田法律事務所

濱田 清 (高高32年卒)

〒102-0093 千代田区平河町1の8の2
山京半蔵門パレスビル604
TEL 03-3221-6261

東京小町



ラゾーナ川崎店
ららぽーと豊洲店
ららぽーと柏の葉店
ららぽーと横浜店

松本 和加子 (旧姓平家 49年卒)

宮 武 医 院

宮 武 治 郎

(高高32年卒)

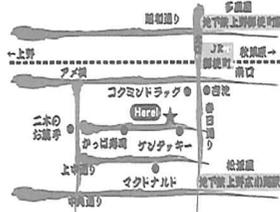
〒192-0914 八王子市片倉町1221-26
☎ 0426-36-8317

司法書士 松 井 名保美

(高高 昭和49年卒)

〒108-0073 東京都港区三田三丁目14番11号
鳥和三田ビル2階
電話 03(5484)0272
FAX 03(5484)0273

讃岐人の作る『純 手打』讃岐うどん&こだわり酒肴・地酒



讃岐・丸亀出身。

「他の店でも食べられる」「東京風にアレンジする」
ではやってる意味がない。
かがり火だけの味。本場そのものの味。
ゆえに「完全手打」「完全手作り」です。

UDON 和 DINING かがり火

住所 台東区上野4-1-3 仙家ビルB1

電話 03-5818-6050

アクセス JR御徒町駅 北口 徒歩1分

営業時間 ランチ 11:30~15:00 (うどんのみ)

夜 17:00~23:00 (地鶏・地酒・うどん)

定休日 なし・年中無休

西鉄ライオンズ 最強の哲学



いま、三原脩の勝負論、
コーチングから学びとること

中西太 著 定価(本体760円+税)

「魔術師」「知将」と形容された稀代の名監督・三原脩。西鉄ライオンズ時代の主軸打者で、その後、西鉄など7球団で監督・コーチを歴任し、強打者を多数育てた著者・中西太は、三原氏の教えをどう受け止め、どう実践したか。当時のノートをもとに、現在のプレーヤーへのメッセージも交えながら、野球の持つ「美風」、「勝負論」について語っていく。



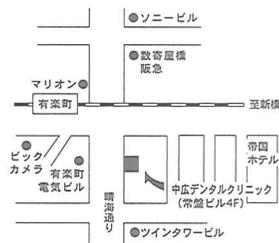
好評発売中!

ベースボールマガジン社新書 <http://bookcart.sportsclick.jp/>

中広デンタルクリニック

東京都千代田区有楽町1-6-6 常盤ビル4F
☎03-3591-5822

院長 中広 哲也 (高高46年卒)



祝

東京玉翠会第26回総会開催
高高昭和48年卒業生一同

祝

東京玉翠会第26回総会開催
東京 高高昭和50年卒業生一同

祝

東京玉翠会第26回総会
昭和51年卒 有志一同

高高卒業生のための 高高卒業生による家庭教師センター

東京の大学に通っている高高卒業生には、
安心して働けるアルバイト先の提供を。
高高OBには安心して頼める家庭教師を。

INF 個別指導教室 受験専門家庭教師グループ

高松高校OBサポートセンター
横浜本部 〒240-0023 横浜市保土ヶ谷区岩井町10-9
Phone. 045-331-7587

ホームページ <http://www.inf-tutor.com/>

代表 白濱 秀樹(高高S.49卒)

銀座に来たら一曲唄って行きましょ!!



昨年のフォークダンスでは、ありがとうございました。
銀座中央通り沿いでカラオケバーを始めましたので、
是非遊びに来て下さい! 森 英二(昭和58年卒)

詳しくはこちら www.veroncho.jp

中央区銀座8-8-7第3ソフレビルB1
TEL: 03-3571-8006
E-mail: info@veroncho.jp

日本の医療を守る市民の会

<http://iryo-mamorukai.com>

日本の医療再生に向けて 内藤(緒方)眞弓
毎月勉強会を行っていま (昭和50年卒)
す。ご参加ください。

アローズ法律事務所

弁護士 藤本 邦人(昭和53年卒)
弁護士 関谷 利裕(昭和54年卒)

〒760-0023 高松市寿町2-2-10 JPR高松ビル5F
電話 087-826-3880

岡崎・大橋・前田法律事務所

弁護士 岡崎 洋 (高高37年卒)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-2 淡路町サニービル4F
TEL 03-5296-7676 FAX 03-5296-7678

美しい自然と温暖な気候に恵まれ歴史と人情味溢れる……
それが瀬戸の都・四国香川県
「せとうち旬彩館」はそんな香川と東京を結ぶアンテナショップです。

香川愛媛
せとうち旬彩館

KAGAWA EHIME
SETOUCHI SHUN SAI KAN

2F
岡山・せとうち料理
かおりひめ

〒105-0004 東京都港区新橋二丁目19番10
新橋マリンビル1・2階

1階【特産品ショップ】 TEL(03)3574-7792
営業時間 10:00～20:00(土日祝も営業)

○讃岐うどん・しょうゆ豆・各種オリーブ製品・
和三盆・銘菓・地酒・伝統工芸品など香川県自
慢の特産品をご用意しています。

2階【かおりひめ(香媛)】 TEL(03)5537-2684
営業時間 11:00～23:00(土日祝も営業)

○「さぬきの夢2000」を使った讃岐うどん、瀬戸
内から直送の地魚を使ったお料理、讃岐三畜を
使ったお料理等で皆様をお待ちしています。

心のふれあい 技術のかけはし

極東産業株式会社

取締役会長 中村文俊 (高中50回卒)

- 装置・機械 (汙過機・攪拌機・熱交換器)
- 設備機器 (タンク・パイプ・伸縮継手等)
- 防蝕ライニング ■エンジニアリング・工事

本社 東京都港区新橋 5-10-5
 ☎03-3433-4761
 中部支店・鹿島支店



下水道設計・水道設計・土木設計・測量調査

日新技術株式会社

代表取締役

恵比須 忠

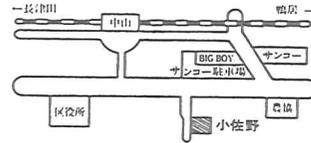
(S42年卒)

所沢事業所 〒359-1126
 埼玉県所沢市西住吉10-13 カワモト所沢ビル
 TEL 042-929-4681 FAX 042-922-6165
 本社 〒338-0832
 埼玉県さいたま市桜区西堀2-21-3田中ビル
 TEL 048-836-1055 FAX 048-836-1177
 E-mail: tyuu.ebisu@nissin1982.co.jp
 東京事務所・茨城事務所・名古屋事務所・福岡事務所

小佐野歯科医院

小佐野 千重子 (45年卒)
 (旧姓 林)

〒226-0011 横浜市緑区中山町68-1
 TEL (045) 934-3003



歴史に名高い 駒込寺

松の山
 茶寮

〒247-0062

神奈川県鎌倉市山ノ内一三六七
 TEL (045) 11663

井上 米輝子

(S45年卒)

●自己実現へのロマン——いま、手軽なのに。

自分史出版のご案内

専門家や、技術スタッフ陣が
 あなたの本づくりをゆたかに演出します。

代表取締役社長 池上 晴英 (S45卒)

株式会社 **美巧社** 総合印刷・出版

東京支社 ●東京都文京区小石川2-2-14 ☎(03)3813-8231 FAX (03)5684-7551
 本社 ●香川県高松市多賀町1-8-10 ☎(087)833-5811 FAX (087)835-7570
 木太工場 ●香川県高松市木太町4区2374-3 ☎(087)863-5651 FAX (087)863-5652

医療法人社団 玉翠会
喜平橋耳鼻咽喉科
 耳鼻咽喉科 気管食道科 アレルギー科
 理事長 村川 哲也(高松高校昭和63年卒業)
 専門医 日本耳鼻咽喉科学会/日本気管食道科学会/日本レーザー医学会
 〒187-0044 東京都小平市喜平町1-7-26
 電話 042-332-3387 HP : <http://www.kiheij.jp/>
 予約 : <http://paa.jp/t/163001/>
 花粉症・アレルギー性鼻炎に対するレーザー手術を行っています。

www.crea-line.jp www.cl-plus.jp
 広告制作 & 建設

 求人・求職 人材派遣の
株式会社 クレアライン

代表取締役 荻坂達文 (S42卒)
 〒160-0023 新宿区西新宿7-11-3平田ビル
 TEL.03-5925-3488 osaka@crea-line.jp

司法書士 **松尾和代**
 行政書士
 (高高42年卒)

事務所
 〒254-0046 神奈川県平塚市立野町7番9号
 電話 (0463)34-5000 FAX (0463)37-3555

音声判定・矯正技術

 **発音力**
 英語学習ソフト
 WindowsXP・Vista対応

 **英語は発音力**
 CD2
 著者:奥村 真知
 中経出版より

7月12日(土) 朝日新聞夕刊
 「頭が良くなる!?」シリーズに掲載

産総研技術移転ベンチャー
 株式会社 プロンテスト
 代表取締役 奥村 真知 (50年卒)
 URL : <http://www.prontest.co.jp>



小早川法律事務所

弁護士 小早川 輝雄 (昭和29年)
 弁護士 小早川 龍司 (昭和56年)

高松市錦町2丁目3番16号
 TEL(087)851-3367(代) FAX(087)851-3368

大西昭一郎法律事務所

弁護士 大西 昭一郎 (高高33年卒)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル829区
 TEL 03-3212-0841 (代表)

INOUE **adc**
井上美術印刷株式会社 **(株)エイデザインセンター**
 TEL.03-3819-0821 (代) TEL.03-3809-0591

〒116-0001 東京都荒川区町屋1-4-9 FAX. 03-3895-5367
 代表取締役 井上 榮 (高高33年卒)

音響設備、パソコン設備 (IPカメラ、各種サーバ関連) のご提案

HACL
平川音響株式会社 取締役総務部長 平川 峰子 (旧姓 武上・高高42年卒)

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-12-12 TEL 03-3232-3001 FAX 03-3232-8110



がんばれ カマタマーレ讃岐



株式会社カマタマーレ讃岐
代表取締役 熊野 實

玉翠会41会有志

武内 滋	武井 邦夫	高橋 博之	杉原 弘子	佐藤 隆	香西 幸夫	熊野 實	國方賢一郎	木村 修三	大濱 義幸	明石 豊重	(有志名)
牟禮 明	宮脇 良秋	三橋 朝子	松山千恵子	藤本 健治	福井 励子	中山 艶子	中山 秀之	中村 秀明	土居 徹	鶴見 邦夫	

カマタマーレ後援会会長 木村 大三郎 (昭和34年卒)

カマタマーレ後援会事務局

〒760-0029 高松市丸亀町7-10 丸亀町第3ビル

TEL : 087-825-9460 FAX : 087-825-9461

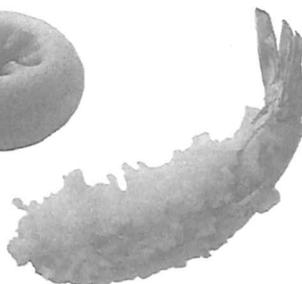
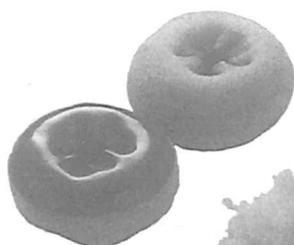
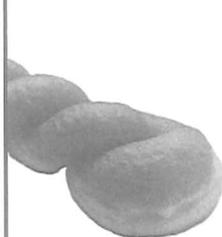
E-mail : info@kamatamare.jp http://www.kamatamare.jp

日本をおいしくする

SHOWA



おいしさがつながっています、昭和産業。



小麦や大豆、とうもろこしなどの“大地の恵み”を
加工し、さまざまなおいしさの素を提供する、昭和産業。
変わることはない素材への厳しい目とおいしさへのこだわり、
さらに総合食品会社としてのトータルパワーで、
日本の食文化に貢献しています。

昭和産業、日本をおいしくする会社です。

昭和産業株式会社

製粉部 顧問 長谷川 汎 (昭和29年卒)

〒101-8521 東京都千代田区内神田2-2-1 鎌倉河岸ビル TEL. 03-3257-2904



東京ステイの拠点にふさわしい
品川の2つの「くつろぎ」のカタチ



ホテルパシフィック東京

品川駅高輪口正面
www.pacific-tokyo.com
TEL.03-3445-6711



 高輪京急ホテル

品川駅高輪口正面徒歩2分
www.takanawa-keikyu-htl.com
TEL.03-3443-1211

株式会社 ホテル京急

「味覚センサー」味認識装置 TS-5000Z

- 世界に唯一の「味のものさし」
- 九州大学と共同研究
- 170台以上の導入実績

自社品と他社品の違いをグラフでパイヤーにアピール
原料の味をデータ化し、コクの深い原料を発見
製造ロットの違いによる微妙な味を数値で管理

株式会社 インテリジェントセンサーテクノロジー

Insent
Intelligent Sensor Technology, Inc.

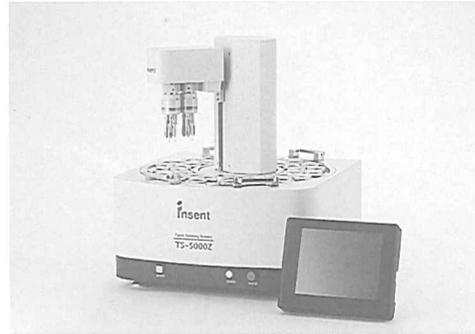
代表取締役社長 池崎秀和(昭和52年卒)

〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1

TEL:046-296-6609 FAX:046-225-7933

URL: <http://www.insent.co.jp/>

E-mail: taste.sensor@insent.co.jp



本日は多数ご来会賜り、
ありがとうございます。

東京玉翠会
第26回総会幹事
昭和59年卒業生一同

〈総務パート〉

☆池田 佳睦

〈進行パート〉

☆吉本 雄紀
大嶋 明博
桂島 英理子
亀長 洋子
北出 浩之
木下 順介
久保田 浩司
幸田(山本)千晴
古賀(波柴)美穂子
作道 忠義
品川 靖子

高尾 哲也

津田 千枝

手嶋 大平

宮崎(窪田)歴

吉田 太郎

大捕一久(在大阪)

佐伯孝範(在大阪)

神内一郎(在北京)

〈動員パート〉

☆香西 俊範
鞠(鴨谷)佳子
角井 將史
木下 勝
鈴木 立夫

多田 康子

美濃 旬

山本(宮田)真裕美

〈プログラムパート〉

☆安西 浩樹

鎌田 央子

中嶋(石川)裕佳子

山本正人(在大阪)

植松 繁(在香川)

久保富美代(在香川)

植村友香子
(在フィンランド)

〈来賓パート〉

☆河野 恵伸

浅野 幸恵

神内(吉原)美都

三野由美子

〈託児パート〉

☆鹿子木(松原)有子

本田(小瀧)日登美

〈広告パート〉

☆樽谷 典洋

木虎 雅人

〈会計パート〉

☆柏木 孝夫

矢木 貴志

感謝を込めて
130
周年

百十四銀行は、平成20年11月1日に
創業130周年を迎えます。

100年以上前から
暮らしを見守ってきた灯り。
この灯りのように、
あなたの夢を照らしつづけたい。



【黒木島 灯台】

あなたの夢を、未来へつなぐ。

 いい出金い るくらむ未来
百十四銀行



あなたのために 出来ること。

明日のために 出来ること。



本店ロビーに立つ——「^{さきもり}防人」
流 政之作

防人とは、古代、唐に対する防備として配置された兵士のこと。もともとは騎守と書かれたところから、騎に立ち、遠くの先を見る役割を持っていた。世の中の先を見る証券会社にとって、象徴的なオブジェです。

あなたの街の

香川証券

<http://www.kagawa-sc.co.jp>

銀座支店 / 〒104-0061 東京都中央区銀座4-12-19 日章興産ビル4F

TEL 03-5550-8125